

消
防
年
報

消 防 年 報

令和4年版



令和四年版

峡南広域行政組合消防本部

峡南広域行政組合消防本部

は し が き

- 1 この年報は、令和4年中の峡南広域行政組合における消防業務に関する諸般の状況を収録し、併せて将来の火災予防の資料とすることを目的として編さんしたものであります。
- 2 この年報の統計資料は、原則として暦年をもって表し、予算に関係のある事項については、会計年度で作成し、それ以外のものについては、当該表にそれぞれ記載した年月日をもって表してあります。

令和5年7月

峡南広域行政組合消防本部

も く じ

◎ 総務関係

消防本部のあゆみ	1
峡南広域行政組合消防本部位置図	1 4
峡南広域行政組合組織町・消防本部・署等の設置場所	1 5
峡南広域行政組合組織機構図	1 6
消防本部事務分掌表	1 7
消防署事務分掌表	1 8
管内の消防力現勢	2 0
消防職員の所属別配置状況	2 1
消防職員の増減状況	2 2
消防職員階級別及び年齢別表	2 3
消防職員の各種免許取得状況	2 4
消防施設	2 5
令和 5 年度峡南広域行政組合一般会計歳入歳出予算	2 6
令和 5 年度峡南広域行政組合一般会計性質別歳入歳出予算・消防関係費内訳	2 7
消防無線配置一覧表	2 8
各種車両一覧表	2 9

◎ 警防関係

火災の状況

災害傾向	3 1
火災の状況	3 3
火災発生状況の推移	3 5
署別・町別火災内訳一覧表	3 6
署別火災件数・覚知別火災件数	3 8
時間帯別火災原因	3 9

救急の状況

救急事故等の種別	4 1
救急出場状況の推移	4 2
町別出場件数及び搬送人員	4 3
曜日別・月別・種別出場状況	4 4
署所別出場状況・その他活動出場状況	4 6
時間帯別出場件数	4 7
医療機関別搬送状況・程度別搬送人員	4 8
年齢別・性別搬送人員状況	4 9
事故種別・程度別搬送状況・急病搬送人員の疾病分類	5 0
山梨県ドクターヘリ出場要請件数・町別月別ドクターヘリ出場事案発生件数	5 1

上級・普通救命講習会（Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ）実施状況	5 2
-----------------------	-----

救助の状況

救助出場状況の推移	5 3
町別救助出場状況・救助活動状況	5 4

◎ 通信指令関係

通信指令課	5 5
通信指令系統図	5 6
1 1 9 番受信状況	5 7
各種災害覚知別集計状況	5 8

◎ 予防関係

防火対象物一覧表	5 9
消防用設備等設置状況	6 0
防火対象物別建築同意処理件数	6 1
火災予防条例に規程する届出処理件数	6 2
危険物施設の現状	6 3
数量別危険物施設数（完成検査済証交付施設）	6 4

◎ 各種団体関係

山梨県消防協会峡南支部	6 5
令和 5 年度消防協会峡南支部事業計画	6 6
峡南防火協会・令和 5 年度峡南防火協会事業計画	6 9
自主防災活動状況	7 1



総務関係



消 防 本 部 の あ ゆ み

年 月	内 容	
S 4 7 .	4 設立事務局発足 消防本部及び消防署の政令指定の告示	
	5 山梨県知事より一部事務組合の許可を受け峡南消防本部発足	
4 8 .	8 初代消防長に山本直幸氏就任（県から派遣）	
	1 消防吏員 5 2 名採用	
	2 消防庁より救急車配車（マイクロ型 3 B） 救急車（改造） 2 台整備 中部署・南分署庁舎完成	
	3 ポンプ車 2 台、救急車（マイクロ型 2 B） 2 台整備 本部・北部署庁舎完成 庁舎落成式 管内各消防団との火災出動協定締結	
	4 業務開始 消防吏員 2 名採用 甲府精進湖有料道路応援協定締結 甲府精進湖有料道路消防連絡協議会結成	
	5 消防吏員 8 名採用	
	6 各町役場定時交信開始 風向、風速定時計測開始 ポンプ自動車 1 台整備	
	1 0 消防吏員 3 名採用	
	1 2 消防吏員 6 名採用 林野工作車整備 救助工作車整備	
	4 9 .	1 早川分駐所開所 下部分駐所開所
		3 消防吏員 4 名採用
		4 峡南地区危険物安全協会設立
5 軽連絡車（スズキジムニー） 2 台整備 消防吏員 2 名採用		
6 消防協会峡南支部設立		
1 0 消防吏員 1 0 名採用		
1 1 北部署車庫増築 化学車整備 個別呼出用受令機 8 1 台整備貸与 消防吏員 1 名採用		
1 2 携帯無線機 5 W 1 3 台整備		

年	月	内 容
50.	3	増穂待機室開所
	4	2代消防長に佐々木鉄雄氏就任 消防吏員4名採用 救急車(改造)整備
	5	消防音楽隊規程制定 特別救助隊規程制定
	6	消防副士長に関する基準制定
	8	救急車(県農協共済連寄贈)受領 消防吏員1名採用
	9	本部訓練場拡張(539㎡) 消防吏員1名採用
	10	峡南地区総合防災訓練実施(富沢町地内)
	11	可搬式ポンプ(B3級)1機整備 特別救助隊(隊長以下21名)陸上自衛隊北富士駐屯地入隊
51.	1	消防吏員1名採用
	3	中部消防署プレハブ式物置設置
	4	消防吏員3名採用
	7	本部小会議室増築 訓練塔完成(A塔・B塔)
52.	2	24m級はしご付消防ポンプ自動車整備
	7	消防吏員4名採用
53.	2	北部署屋外照明設置 可搬式ポンプ(C1)5機整備
	3	資機材搬送トラック(三菱キャンター)整備 訓練補助塔(C塔)煙道設置 北部署車庫増築
	4	3代消防長に保坂喜久男氏就任 県防災訓練実施(増穂町)
	7	携帯無線機10W1台整備
	8	中部消防署屋外照明設置 南分署屋外照明設置
	9	身延線脱線事故訓練実施(下部町久那土地内) 南分署プレハブ式物置設置
54.	1	携帯用発電機6台整備(300W)
	3	拡声装置付空気呼吸器整備(4台) 防災行政無線運用開始
	4	消防吏員4名採用
	5	特別救助隊(隊長以下20名)陸上自衛隊北富士駐屯地入隊
	7	救急車(2B)1台整備

年	月	内 容
54.	8	消防ポンプ自動車1台整備
	9	給水タンク(2,000ℓ)整備
	10	消防連絡車(ワゴン)整備
	12	峡南地区防火管理者協会設立
55.	1	指令車(ジープ)整備 資機材搬送トラック用ユニック整備 可搬式ポンプ(C1)1機整備 人命救助訓練用人工呼吸人形(レサシアン)2体(峡南地区医療協議会寄贈)受領 救助訓練用安全ネット整備
	2	携帯用無線機1W1台整備 救急自動車(2B)1台整備
	4	地震対策幹部研修(横田基地見学)
	8	4代消防長に若林春樹氏就任 特別救助隊(隊長以下21名)陸上自衛隊北富士駐屯地入隊
56.	2	救急車(日本消防協会寄贈)受領
	3	消防協力会峡南支部設立 ガス爆発実験及び大規模油火災消火訓練実施 救急車(2B)2台整備 消防ポンプ自動車1台整備 本部車庫増築 南分署庁舎改築 ろ水機3機整備
	4	発電機(12KW)15台整備 消防吏員1名採用 救急車(2B)1台整備 査察広報車1台整備 携帯無線機1W11台整備(職員貸与)
	6	特別救助隊(隊長以下22名)県消防学校入校
	7	可搬式ポンプ(C1)1機整備
	9	空気呼吸器ライフゼム(K2)6台整備
57.	1	携帯無線機1W22台整備(職員貸与)
	4	増穂待機室を分駐所に改名 5代消防長に北村公夫氏就任
	5	峡南防火協会設立
	9	特別救助隊(隊長以下29名)県消防学校入校 消防連絡車整備 救急車(3B)1台整備
58.	3	無線中継車1台整備

年	月	内 容
58.	3	ウォータールート整備 1W無線機27台整備（職員貸与） 空気呼吸器（陽圧式）2台整備 増穂分駐所新築完成
	4	消防吏員4名採用
	7	下部分駐所新築完成 北部署危険物貯蔵庫新築完成
	8	1W無線機10台（日本消防協会寄贈）受領
	10	峡南広域行政組合発足 消防吏員1名採用 消防ポンプ自動車1台更新 救助用ボート（アルミ製）1艘整備
	11	防火広報車（日本防火協会寄贈）受領
	12	救命索発射銃（M-3）1丁整備
59.	1	消防吏員1名採用
	2	1W無線機30台整備（職員貸与）
	3	救急車（日本損害保険協会寄贈）受領 早川分駐所新築完成
	4	6代消防長に樋口一芳氏就任
	5	中部署危険物貯蔵庫新築完成
	8	携帯無線機1W6台整備 訓練用屋内消火栓ユニット一式整備
	9	消防吏員1名採用
	12	消防本部車庫新築完成
60.	4	消防吏員2名採用 消防連絡車1台整備
	11	梯子車分解整備
	12	構内電話（2台）整備
61.	2	車載無線機（10W）2台更新 訓練場舗装整備
	3	訓練塔補修整備
	6	第13回山梨県消防職員救助技術訓練大会実施
	7	山林火災用ジェットシューター20台更新 指令広報車（日本消防協会寄贈）受領
	9	油火災訓練用大型油槽一式整備
	12	救急車（2B）1台更新 高圧ガス空気圧縮充填庫新築完成
62.	1	車載無線機（10W）2台更新

年	月	内 容
62.	3	指令車1台更新 救急車(2B)(日本損害保険協会寄贈)受領
	4	7代消防長に望月守衛氏就任 消防吏員2名採用 山林火災用ジェットシューター30台更新 南分署電話装置一式更新
63.	2	消防本部庁舎増築完成
	3	消防ポンプ自動車(CD-1)1台更新 救急車(2B)(日本損害保険協会寄贈)受領 車載無線機(10W)2台更新 消防本部新庁舎業務開始 北部署屋外照明2基増設
	4	消防吏員1名採用
	7	救急訓練用レサシアンベビー2体整備
	10	北部署電話装置一式更新
H元.	2	救急車(2B)1台更新
	3	消防ポンプ車(CD-1)1台更新 車載無線機(10W)2台更新 管内11町峡南広域消防相互応援協定締結 北部署緊急情報システム整備
	4	山梨県救急医療情報システム運用開始
	7	電源照明車(日本消防協会寄贈)受領 消防連絡車(クラウン)1台更新
	8	山梨県消防特別救助隊合同訓練実施(市川大門町地内)
	11	土曜閉庁開始 富士宮市芝川町消防組合消防相互応援協定締結
	12	庁舎北側側溝改修工事 救急車(2B)1台更新
2.	1	救助工作車(4t車)1台更新
	2	南分署庁舎増築工事 中部署庁舎改築工事
	3	中部署緊急情報システム整備 中部署訓練場造成工事
	6	旧清水市消防本部消防相互応援協定締結
	10	北部署床張替工事
	12	静岡市消防本部消防相互応援協定締結
3.	1	車載無線機(10W)5台更新
	2	全国波無線機設置
	3	中部署訓練場フェンス工事

年	月	内 容
3.	3	中部署救急車（2B）1台更新 災害弱者緊急通報システム（ふれあいペンダント）整備
	7	予防査察車更新 北部署屋根防水改修
	10	南分署仮眠室改修
4.	1	救命索発射銃1丁整備（ミロクM63） 訓練塔補修
	2	車載無線機9台更新
	3	水槽付消防ポンプ自動車整備
	4	消防吏員2名採用 訓練塔安全ネット整備
	6	第19回山梨県消防職員救助技術訓練大会実施
	10	救急車（2B）1台更新
	11	消防ポンプ車1台更新
5.	2	救急車（日本自動車工業会寄贈）受領
	3	携帯無線機（1W）3台更新 携帯無線機（5W）2台更新
	4	8代消防長に米山義政氏就任 消防吏員3名採用
	9	救助用エアージャッキ1組整備
	10	消防本部指令車更新 梯子車分解整備 中部署屋根防水改修
	11	山梨県防災フェスティバル開催（身延町） 中部署庁舎増築工事
6.	3	車載無線機（10W）2台更新 携帯無線機（1W）3台更新
	4	救急救命士第1期生1名誕生 消防吏員6名採用
	9	消防本部広報兼人員搬送車更新 救助用エアージャッキ1組整備（北部署）
	10	山梨県防災航空隊発足
	11	新防災行政無線開局 甲府精進湖有料道路開放
	12	北部署連絡車更新
7.	1	阪神、淡路大震災発生 携帯無線機（1W）3台更新 車載無線機（10W）2台更新
	3	消防本部資機材搬送車更新 中部署多目的訓練塔及び訓練場整備

年 月	内 容
7. 4	消防吏員 3 名採用 山梨県防災ヘリコプター運航開始 中部署訓練塔安全ネット整備
9	北部署可搬式ポンプ（B 2 級）更新
1 1	山梨県防災フェスティバル開催（六郷町）
8. 2	北部署庁舎塗装工事
3	中部署高規格救急車配置 化学防護服及びガス測定器整備 1 1 9 番回線複線化工事 車載無線機（1 0 W）3 台更新 救急車（2 B）1 台更新
4	9 代消防長に青木 寛氏就任 消防吏員 1 名採用 救急救命士 2 名誕生
6	南分署屋根防水改修
8	救助技術全国大会出場（団体の部）
1 0	中部署可搬式ポンプ（B 2 級）更新
1 1	救急車（II 課程対応）「甲府商工信用金庫寄贈」受領
9. 1	下部分駐所救急車（2 B）更新 北部署油圧カッター一式整備
2	北部署消防ポンプ車更新 中部署油圧スプレッダー一式整備 車載無線機（1 0 W）2 台更新 携帯無線機（1 W）3 台更新
4	消防吏員 4 名採用 救急救命士 2 名誕生 中部署訓練場完成 北部署小型可搬式ポンプ（C - 1 級）整備
5	高度救急処置シミュレーター一式整備
6	北部署電話 3 台整備 第 6 回全国消防長会組合委員会関東支部委員会開催（下部町）
7	発煙機 1 台整備 消防本部旗一式更新
1 0	訓練用電話交換システム一式更新 中部署空気呼吸器（本体）4 台更新 特別救助隊（副隊長以下 1 9 名）陸上自衛隊北富士駐屯地入隊
1 1	北部署車庫屋根増築改修
1 0. 1	北部署梯子付消防自動車更新 南分署連絡車更新

年	月	内 容
10.	1	車載無線機（10W）2台更新 携帯無線機（1W）3台更新
	2	空気呼吸器4台更新
	4	10代消防長に池川 一氏就任 消防吏員4名採用 救急救命士2名誕生
	10	携帯電話119番転送回線受信装置運用開始
11.	2	北部署油圧スプレッダー一式整備 北部署耐熱服2着整備 中部署耐熱服2着整備 南分署耐熱服1着整備 北部署空気呼吸器1台整備 中部署空気呼吸器3台整備 南分署空気呼吸器1台整備 北部署浴室トイレ改修工事
	3	北部署高規格救急車配置 消防用救急波整備・運用開始
	4	消防吏員2名採用 救急救命士2名誕生
	5	中部署訓練場舗装工事
	6	消防本部連絡車（クラウン）更新
	9	滅菌ロッカー整備
	10	ガス溶断機1機整備 可搬式ポンプ整備 体力増強運動器具、各署整備 油分離槽設置工事 消防連絡車（中部6）更新
	11	無線中継車廃車、多目的支援車（峡南14）更新 ホース洗浄機、各署へ整備 救急用浄水装置各署更新
	12	南分署レスキューツール整備
12.	2	消防ポンプ車（中部1）更新 EOG滅菌器整備 部隊活動用小型無線機整備
	4	11代消防長に大原一正氏就任 消防吏員1名採用 救急救命士2名誕生
	6	救助工作車（中部5）更新 救急車用携帯電話（南分・増分・下分・早分）整備
	8	中部署・南分署電話回線増設

年	月	内 容
13.	4	消防吏員3名採用 救急救命士1名誕生
	6	防火広報、人員搬送車（山梨県遊戯協同組合寄贈）受領
	9	中部署救急消毒処置室整備
	12	増穂分駐所増築工事
14.	2	南分署救急車（2B）1台更新
	3	救急統計システム整備（本部、北部署、中部署、南分署） 緊急通信システム受信センター装置一式更新（北部署、中部署）
	4	消防吏員5名採用（内救急救命士1名） 12代消防長に斉木良知氏就任
	8	南分署救急消毒処置室整備
	10	多数傷病者救護用エアートント一式整備
	12	予防査察車更新
15.	3	携帯無線機（5W）3台更新 携帯無線機（1W）1台更新
	4	消防吏員3名採用
	8	北部署救急消毒処置室整備
	11	南分署救急車二相波型自動体外式除細動器整備
16.	1	本部警防課衛星電話整備
	3	携帯無線機（5W）3台更新 携帯無線機（1W）1台更新
	4	消防吏員2名採用 13代消防長に高野宣三氏就任
	10	峡南広域行政組合ネットワーク整備
17.	4	消防吏員2名採用
	10	14代消防長に渡辺啓八氏就任 消防本部庁舎増築工事完成
18.	3	高機能消防指令センター竣工 消防吏員1名採用 火災、救急、救助統計システム整備
	4	高機能消防指令センター運用開始 消防吏員5名採用 救急救命士1名誕生
19.	1	中部署訓練塔塗装工事
	2	高規格救急車（中部2）更新
	4	消防吏員4名採用（内救急救命士1名） 15代消防長に石原 一氏就任
	7	中部署、南分署耐震補強工事
	8	北部署耐震補強工事

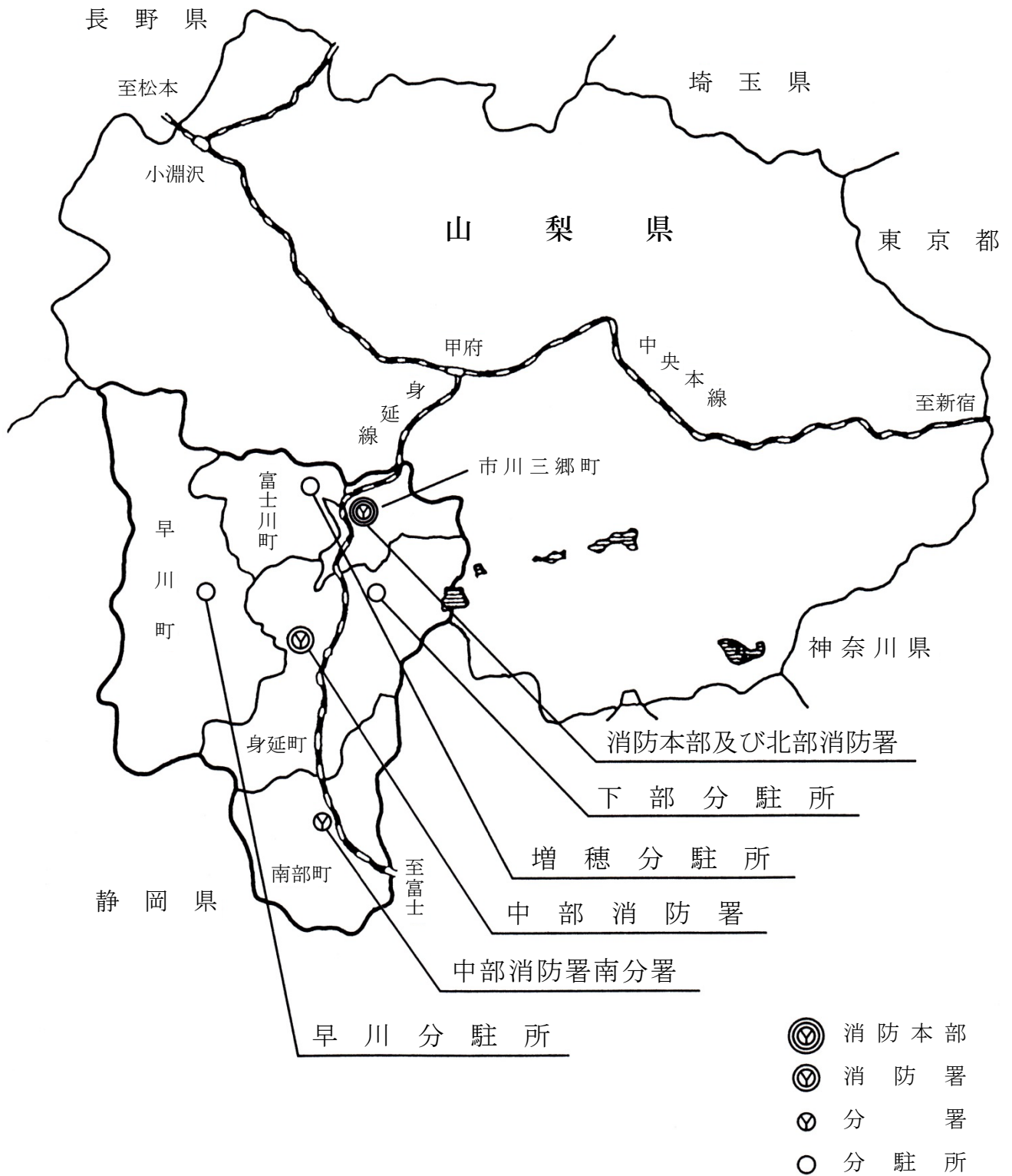
年	月	内 容
20.	3	救助工作車（峡南4）更新
	4	消防吏員5名採用
	9	下部分駐所改築工事
	11	消防吏員1名採用
21.	1	消防吏員1名採用（救急救命士）
	4	消防吏員7名採用 16代消防長に原川英一氏就任
22.	2	携帯電話及びIP電話等からの緊急通報に係る簡易型位置情報受信装置を整備
	4	消防吏員6名採用
	6	高規格救急車（中部8）更新
	7	早川分駐所給水管敷設工事
	8	中部消防署庁舎内外塗装工事 北部消防署外壁塗装工事 AED3台整備
	10	高規格救急車（峡南7）（アステラス製薬寄贈）受領
	11	早川分駐所屋上防水工事
	12	山林火災用ジェットシューター30台更新
23.	3	発電機1台整備
	4	消防吏員4名採用
	7	早川分駐所シャワー室設置工事
	8	南分署屋上防水工事
	9	高機能指令センター出動車両運用管理装置FOMA改修工事
24.	1	アキレス救助用ボート更新 アキレス救助ボート用船外機整備 水難救助資機材一式整備
	3	高規格救急車（南2）更新
	4	消防吏員8名採用（内救急救命士1名） 17代消防長に久保欣史氏就任
	7	水難救助器具整備
	8	下部分駐所シャワー室設置工事 可搬式ポンプ（南分署）更新
	9	本部地下タンク電気防食工事
	10	仮眠室ベッド（中部署・南分署）更新
	11	北部署梯子付消防自動車（峡南5）オーバーホール 通信指令室指令系サーバー更新 救急統計システム改修
25.	3	指揮車（峡南16）更新 中部署訓練塔補修工事

年	月	内 容
25.	3	消防救急デジタル無線システム実施設計
	4	消防吏員5名採用 中部署訓練場アスファルト補修工事
	6	第40回山梨県消防職員救助技術大会実施
	8	消防救急デジタル無線システム整備開始 仮眠室ベッド（北部署）更新
	11	北部署連絡車（峡南6）更新
26.	3	高機能消防指令センター電源装置更新 北部署高規格救急車（峡南2）更新
	4	消防吏員1名採用
	10	北部署車両名称変更（峡南〇から北部〇へ） 北部署消防ポンプ車（北部1）更新
27.	1	中部署洗面台改修工事
	2	中部署高規格救急車（中部2）更新
	3	冷凍ストッカー整備（各署） 消防本部連絡車整備 消防救急デジタル無線システム整備完了
	4	消防救急デジタル無線運用開始 消防吏員8名採用（内救急救命士2名） 18代消防長に丹沢千代治氏就任
	6	増穂分駐所下水道接続工事
	7	消防本部・北部署玄関ガラスドア修繕工事
	8	ボートトレーラー整備 南分署危険物保管庫整備
28.	1	消防本部及び中部署非常用発電機修繕工事 南分署及び各分駐所非常用発電機改修工事
	4	消防吏員10名採用（内救急救命士3名）
	5	ポータブルワイヤレスアンプ整備
	8	アナログ無線設備撤去工事
	10	中部署屋上防水工事 ボンベ充填機バウワーコンプレッサー整備
	11	北部署駐車場舗装工事 緊急消防援助隊用資機材倉庫整備
	12	北部署仮設訓練塔工事 中部署収納庫設置
29.	1	下部分駐所シャッター修繕工事
	2	中部署防火服収納庫設置 赤外線サーマルカメラ整備
	3	北部署温水ボイラー設置替工事

年 月	内 容
29. 3	中部署水槽付消防ポンプ車（中部3）整備 下部分駐所高規格救急車（中部7）更新 高機能指令センター監視カメラ更新工事
4	消防吏員7名採用
10	北部署訓練塔 左側面修繕工事 消防本部・北部署屋上防水工事
11	多目的連絡車（中部6・南6）更新 北部署連絡車（北部6）配置換え（南分署へ配置、呼出し名称変更） 南分署連絡車（南6）配置換え（北部署へ配置、呼出し名称変更） 寄贈高規格救急車（北部8） 南分署防火服収納庫設置
30. 4	消防吏員4名採用（内救急救命士2名）
5	北部署シャワー室修繕工事
7	中部署浄化槽修繕
8	心臓マッサージシステム（LUCAS3）（北部署）整備
12	中部署消防ポンプ車（中部1）更新
31. 1	高圧空気軽量ボンベ整備 可搬式ポンプ（南分署）更新
3	増穂分駐所・下部分駐所屋上防水工事 化学防護服整備（北部署） 中部横断自動車道トンネル無線機用ケーブルドラム作成整備
4	19代消防長に小林武仁氏就任 消防吏員4名採用
R元. 6	中部署シャワー室修繕工事
8	心臓マッサージシステム（LUCAS3）（増穂分駐所）整備
2. 2	高規格救急車（北部8）配置換え（南分署へ配置、呼出し名称変更） 高規格救急車（南2）配置換え（北部署へ配置、呼出し名称変更）
3	北部署水槽付消防ポンプ車（北部3）更新 重機・搬送車配備（本部5）（総務省消防庁貸与）
4	消防吏員3名採用（内救急救命士1名）
9	心肺蘇生訓練用人形（成人・乳児用）、AEDトレーナー3 （一般財団法人救急振興財団寄贈）受領
12	半自動除細動器（TEC-2603）（中部署）整備
3. 4	20代消防長に石原千秀氏就任 消防吏員4名採用 峡南広域行政組合組織規則一部改正に伴う組織内名称変更 （第〇係から第〇部へ） 中部署救助工作車（中部4）更新
4. 1	半自動除細動器（TEC-2603）（北部署）整備
4	消防吏員3名採用（内救急救命士1名）

年 月	内 容
4. 1	峡南広域行政組合消防本部・南アルプス市消防本部はしご自動車共同運用開始
5. 2 4	消防ポンプ自動車（南1）更新 高規格救急車（北部7）更新 消防吏員3名採用

峡南広域行政組合消防本部位置図



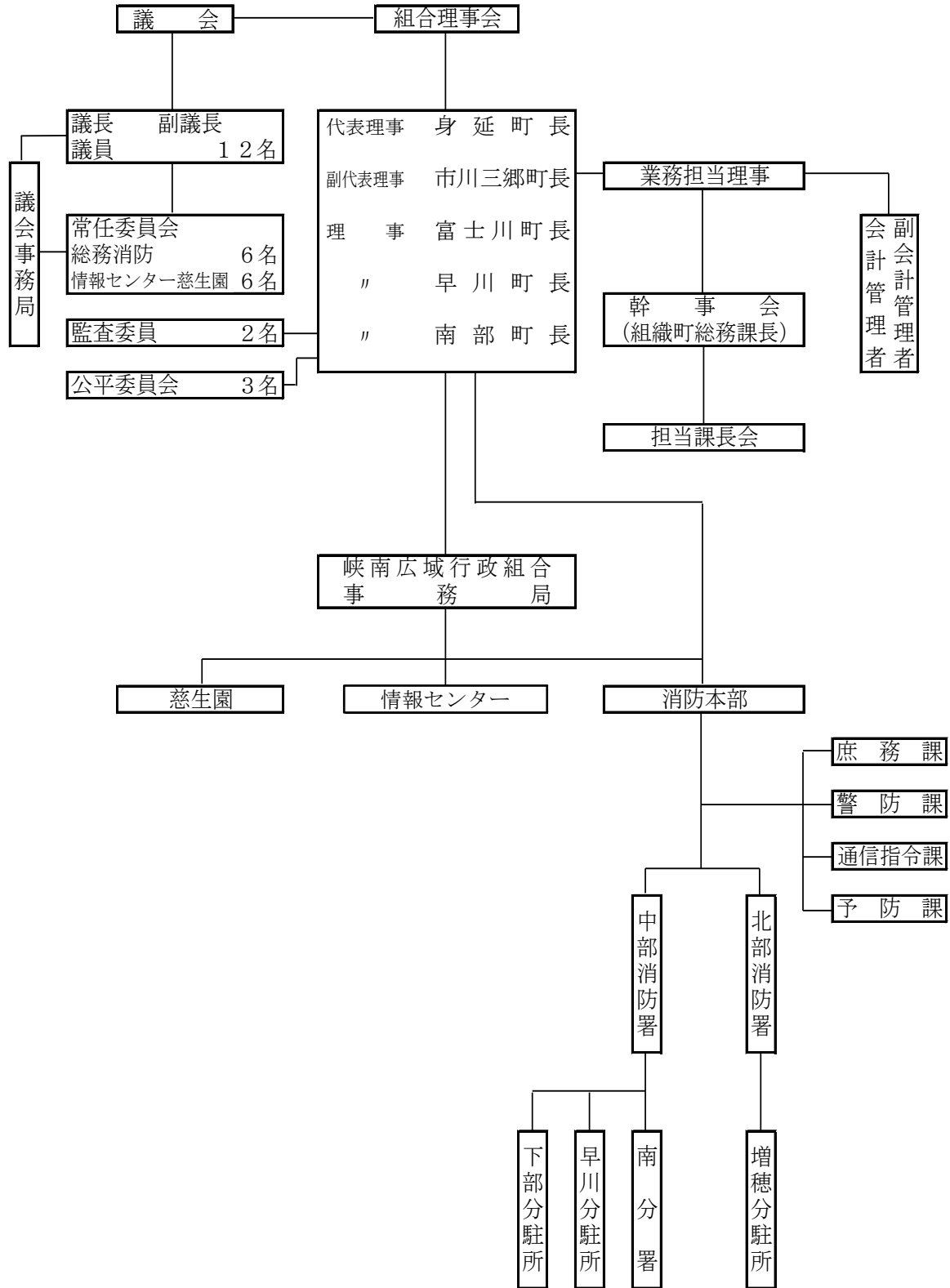
峡南広域行政組合組織町

西八代郡 市川三郷町
南巨摩郡 富士川町・早川町・身延町・南部町

消防本部・署等の設置場所

消防本部	〒409-3605 西八代郡市川三郷町下大鳥居27番地 電 話 055(272)1919 FAX 055(272)0655(昼間) 055(272)5604(夜間・休日)
北部消防署	〒409-3605 西八代郡市川三郷町下大鳥居27番地 電 話 055(272)8199 FAX 055(230)3120
中部消防署	〒409-2522 南巨摩郡身延町下山231番地52 電 話 0556(62)5119 FAX 0556(62)5611
南分署	〒409-2101 南巨摩郡南部町楮根2890番地1 電 話 0556(66)2119 FAX 0556(66)2619
増穂分駐所	〒400-0503 南巨摩郡富士川町天神中条28番地1 電 話 0556(22)0923 FAX 同上
早川分駐所	〒409-2704 南巨摩郡早川町大野原224番地1 電 話 0556(48)2119 FAX 同上
下部分駐所	〒409-3106 南巨摩郡身延町古関1434番地 電 話 0556(38)0140 FAX 同上

峡南広域行政組合組織機構図



消防本部事務分掌表

消 防 本 部	庶 務 係	庶 務	<ol style="list-style-type: none"> 1 公印の管守に関する事。 2 文書の收受、発送に関する事。 3 消防職員の任免、服務、分限及び懲戒に関する事。 4 消防職員の人事及び給与に関する事。 5 消防庁舎の管理に関する事。 6 消防表彰及びほう賞に関する事。 7 消防職員委員会に関する事。 8 消防職員の福利厚生に関する事。 9 消防広報及び消防相談に関する事。 10 他の課の主管に属さない事。
		企 画 財 政 係	<ol style="list-style-type: none"> 1 予算及び決算に関する事。 2 財産の管理に関する事。 3 契約に関する事。 4 物品の調達管理及び処分に関する事。 5 給貸与品の支給及び保管に関する事。 6 消防財政計画に関する事。
	警 防 係	警 防	<ol style="list-style-type: none"> 1 災害の防ぎよ及び警戒に関する事。 2 消防隊、救助隊の運用及び消防作戦に関する事。 3 救急隊及び救急救命士に関する事。 4 震災対策及び防災計画に関する事。 5 消防情報及び消防統計に関する事。 6 火災の原因及び損害の調査に関する事。 7 消防相互応援に関する事。 8 消防用機械装備等の整備保全に関する事。 9 緊急消防援助隊に関する事。 10 消防職員の教養訓練及び研修に関する事。 11 消防協会協力団体に関する事。 12 課の事務に属する証明に関する事。
		通 信 指 令 係	<ol style="list-style-type: none"> 1 災害発生通報の受付及び出場指令に関する事。 2 消防通信施設の運用及び維持管理に関する事。 3 通信統制に関する事。 4 防災関係機関及び医療機関との連絡調整に関する事。 5 火災、救急報告、年報及び消防統計に関する事。 6 火災警報及び気象情報に関する事。 7 各種災害情報の収集及び伝達に関する事。 8 防災行政無線に関する事。 9 その他通信指令業務に関する事。

消 防 本 部	予 防 係 課	予 防 係	<ul style="list-style-type: none"> 1 火災予防の普及宣伝及び消防広報に関する事。 2 防火対象物等の査察及び違反処理に関する事。 3 建築同意事務に関する事。 4 消防用設備等の設置指導及び検査に関する事。 5 防火管理業務等の指導に関する事。 6 電気用品の安全表示に関する事。 7 自主防災組織等の指導、育成に関する事。 8 違反処理に関する事。 9 事務分掌に係る各種証明に関する事。 10 峡南防火協会に関する事。 11 幼少年防火クラブ、女性防火クラブ等の指導育成に関する事。
		危 険 物 係	<ul style="list-style-type: none"> 1 危険物製造所等の許認可に関する事。 2 危険物の規制事務に関する事。 3 少量危険物、指定可燃物等の規制に関する事。 4 液化石油ガス、火薬類、核燃料物質、放射性同位元素及び劇、毒物等の火災予防措置に関する事。 5 危険物製造所等の査察指導に関する事。 6 危険物災害の調査及び危険物関係の統計に関する事。

消防署事務分掌表

消 防 署	警 防 係 予 防 係	警 防 係	<ul style="list-style-type: none"> 1 水火災等の警防に関する事。 2 災害救助に関する事。 3 警防対策に関する事。 4 消防地理及び水利に関する事。 5 火災の原因及び損害の調査に関する事。 6 消防機器の整備及び保守管理に関する事。 7 訓練及び研修に関する事。 8 火災予防条例に基づく揚煙、水道断減水及び通行止等の届出に関する事。 9 その他警防業務に関する事。
		予 防 係	<ul style="list-style-type: none"> 1 火災予防査察に関する事。 2 建築確認等の同意に関する事。 3 消防用設備等に関する事。 4 火災予防条例に関する事。 5 防火対象物の違反処理に関する事。 6 防火管理者の指導に関する事。 7 電気用品の安全表示に関する事。 8 自主防災組織等の指導、育成に関する事。 9 消防広報及び公聴に関する事。

消	予防係	10 少量危険物、指定可燃物、高圧ガス等の規制に関すること。 11 係の事務分掌に属する各種証明に関すること。 12 その他予防業務に関すること。
	救急係	1 救急業務に関すること。 2 救急資機材の管理に関すること。 3 救急病院等の連絡に関すること。 4 応急手当普及啓発に関すること。 5 救急統計に関すること。 6 救急証明に関すること。 7 その他救急業務に関すること。
	救助係	1 救助、救出活動及び対策に関すること。 2 救助、救出訓練に関すること。 3 水難救助に関すること。 4 山岳救助に関すること。 5 救助資機材に関すること。 6 その他救助に関すること。
署	庶務係	1 公印の管守に関すること。 2 消防情報及び公聴に関すること。 3 各種証明に関すること。 4 庁舎及び附属施設の管理に関すること。 5 物品請求及び保管並びに受払事務に関すること。 6 文書の收受、発送及び保管に関すること。 7 他の係、分署及び分駐所に属さない事務に関すること。
	分防係	1 水火災等の警防に関すること。 2 災害救助に関すること。 3 警防対策に関すること。 4 火災の原因及び損害の調査に関すること。 5 庁舎及び附属施設の管理に関すること。 6 他の係に属さない事務に関すること。
署	予防係	1 火災予防査察に関すること。 2 建築確認等の同意に関すること。 3 消防用設備等に関すること。 4 火災予防条例に関すること。 5 その他予防業務に関すること。
	救急係	1 救急業務に関すること。 2 応急手当普及啓発に関すること。 3 その他救急に関すること。
分駐所		指定区域内の消防、救急活動、その他特に命ぜられた業務に関すること。

管内の消防力現勢

(令和5年4月1日現在)

区分 町名	面積 (km ²)	人口 (人)	世帯数	分団数	消防 団員数	消防ポンプ 自動車	小型動力 ポンプ	公 設 消火栓	公 設 防火水槽
市川三郷町	75.18	14,974	6,643	12	342	7	26	776	269
富士川町	111.98	14,334	6,302	9	237	8	3	493	173
早川町	369.96	929	554	2	96	2	38	0	60
身延町	302.00	10,391	5,150	10	608	11	60	861	292
南部町	200.87	7,079	3,038	2	405	17	18	551	374
合 計	1,059.99	47,707	21,687	35	1,688	45	145	2,681	1,168

消防職員の所属別配置状況

(令和5年4月1日現在)

階級 区分		消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務員	計
実員		1	4	14	17	44	24	20	2	126(2)
消防本部	消防長	1								1
	副消防長									0
	庶務課			2	1	2	1		2	8
	警防課		1	2	1					4
	通信指令課		1	2	1	5	1			10
	予防課		※1	1		2	1			4
北部消防署	署長		1							1
	副署長			1						1
	第1部			1	2	6	4(1)	1		14(1)
	第2部				3	5	4	2		14
増穂分駐所	第1部				1	1	2			4
	第2部				1	1	1	1		4
中部消防署	署長		1							1
	副署長			1						1
	第1部			1	1	7	4	4		17
	第2部			1	2	6	4	4		17
早川分駐所	第1部				1	2	1			4
	第2部				1	2(1)		1		4(1)
南分署	分署長		※1							0
	第1部			1	1	2	1	2		7
	第2部			1	1	3		2		7
消防学校 初任科入校								3		3

※印については、兼務。

北部消防署()は、うち人事交流職員。早川分駐所()は、うち再任用職員(消防吏員)

消防職員の増減状況

(令和5年4月1日現在)

区 分 年 度	定員(消防吏員)	採 用 者	退 職 者	実員(事務吏員含)
平成元年度	90	0	0	87
平成2年度	90	0	1	86
平成3年度	90	0	1	85
平成4年度	100	2	3	84
平成5年度	100	3	2	85
平成6年度	100	6	0	91
平成7年度	100	3	2	92
平成8年度	100	2	3	91
平成9年度	100	4	0	95
平成10年度	100	5	2	98
平成11年度	100	2	1	99
平成12年度	100	1	3	97
平成13年度	100	3	4	96
平成14年度	100	5	2	99
平成15年度	100	3	2	100
平成16年度	100	2	1	101
平成17年度	102	3	5	99
平成18年度	102	5	4	100
平成19年度	102	4	3	101
平成20年度	108	8	8	101
平成21年度	108	7	5	103
平成22年度	108	7	4	106
平成23年度	108	4	8	102
平成24年度	108	8	5	105
平成25年度	108	5	1	109
平成26年度	108	1	4	106
平成27年度	121	8	7	107
平成28年度	121	10	1	116
平成29年度	121	7	5	118
平成30年度	121	4	5	117
平成31年度/令和元年度	121	5	2	123
令和2年度	121	3	4	124
令和3年度	121	4	3	123
令和4年度	121	3	3	124
令和5年度	121	3		125

消防職員階級別及び年齢別表

(令和5年4月1日現在)

階級 区分	消防監	消防 司令長	消防 司令	消防 司令補	消防 士長	消防 副士長	消防士	事務 吏員	計
18歳							1		1
19歳							1		1
20歳							3		3
21歳							2		2
22歳							3		3
23歳							3		3
24歳							4		4
25歳						6	1		7
26歳						2			2
27歳						2	1		3
28歳						3			3
29歳						7			7
30歳					3	2	1		6
31歳					5				5
32歳					6				6
33歳					5				5
34歳					6				6
35歳					5	1			6
36歳					3				3
37歳					4				4
38歳					3				3
39歳				1					1
40歳				3	3			1	7
41歳				2					2
42歳				1					1
43歳				4					4
44歳				4					4
45歳				2					2
46歳			1						1
47歳			6						6
48歳			2						2
49歳			1						1
50歳									0
51歳									0
52歳									0
53歳									0
54歳			2						2
55歳								1	1
56歳			2						2
57歳									0
58歳		4							4
59歳									0
60歳					1				1
61歳	1								1
合計人数	1	4	14	17	44	23	20	2	125
平均年齢	61.0	58.0	49.5	42.4	34.8	27.7	22.6	47.5	35.4

※人事交流職員は含まず。

※再任用職員(消防吏員)含む

消防職員の各種免許取得状況

(令和5年4月1日現在)

区分	階級	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務吏	合計
運転免許	大型		4	13	15	31	11	4		78
	中型			1	1	10	10	1	1	24
	中型8t限定	1			1	1	1	1		5
	準中型7.5t限定						1	12		13
	準中型5t限定					2		2		4
	普通								1	1
	大型二輪			3	1	5	2	3		14
	普通二輪		2	9	4	9	3	4	1	32
小型二輪							1		1	
特殊無線技士乙種						1				1
第一級陸上特殊無線技士			1	5	1	2				9
第二級陸上特殊無線技士			3	14	17	44	23	13		116
第三級陸上特殊無線技士					1					1
アマチュア無線第4級			1	5	4	2	1			13
応急手当指導員認定証			4	14	17	44	23	13		115
救急標準課程修了(救急Ⅱ課程)			4	14	16	42	23	17		116
救急救命士			2	5	4	13	4	2		30
JPTEC(プロバイダー)			2	12	17	43	23	16		113
JPTEC(インストラクター)				3	4	9	3			19
AED講習修了証			1	10	15	41	20	12		99
AED指導員認定証			2	4	4	10	5	2		27
危険物取扱者甲種										
危険物取扱者乙種第1類					3	3	1			7
危険物取扱者乙種第2類				1	4	4	1			10
危険物取扱者乙種第3類					4	2	1			7
危険物取扱者乙種第4類				5	11	21	8			45
危険物取扱者乙種第5類					2	2				4
危険物取扱者乙種第6類					2	2				4
危険物取扱者丙種						3	1			4
消防設備士乙種1類						2				2
消防設備士乙種2類										
消防設備士乙種3類										
消防設備士乙種4類				1	2	3				6
消防設備士乙種5類						1				1
消防設備士乙種6類					5	5				10
消防設備士乙種7類										
予防技術資格者(査察)			1	5	5	18	5	1		35
予防技術資格者(設備)			1	1	3	5	1			11
予防技術資格者(危険物)			1	1	5	8	3			18
小型移動式クレーン運転技術士			1	12	13	17	3			46
玉掛け技能士			1	12	13	18	3			47
特定化学物質等作業主任者講習修了証				1		1				2
ガス溶接技能士					2	4	1	3		10
電気溶接技能士										
アーク溶接		1		1	2	2	1	1		8
ボイラー取扱技能講習					1	2	1	2		6
酸素欠乏技能士										
酸素欠乏・硫化水素技能士				1	1					2
小型船舶操縦免許				2	6	6		1		15
潜水士				1	1	1				3

※人事交流職員は含まず。
再任用職員(消防吏員)含む

消 防 施 設

(単位: m²)

区 分	敷地面積	規 模
消防本部及び北部署	3,278.18	鉄筋コンクリート二階建 延面積 1,203.947
〃 車庫・倉庫		鉄骨造二階建 延面積 61.59
北部署危険物貯蔵庫		鉄筋ブロック平屋建 延面積 6.76
本部車庫		鉄骨トタン平屋建 延面積 104.54
空気充填庫		鉄筋ブロック平屋建 延面積 12.15
機 械 室		鉄骨モルタル平屋建 延面積 13.09
消 毒 室		ブロック造平屋建 延面積 8.1
中部消防署	1,185.62	鉄筋コンクリート二階建 延面積 459.438
中部署危険物貯蔵庫		鉄筋ブロック平屋建 延面積 6.76
消 毒 室		ブロック造平屋建 延面積 6.4
南 分 署	945.48	鉄筋コンクリート平屋建 延面積 206.896
南分署危険物保管庫		軽量鉄骨造平屋建 延面積 3.44
消 毒 室		ブロック造平屋建 延面積 10.02
増穂分駐所	191.1	鉄筋コンクリート平屋建 延面積 95.7
下部分駐所	149.48	鉄筋コンクリート平屋建 延面積 64.35
早川分駐所	249.0	鉄筋コンクリート平屋建 延面積 92.185
中部署訓練場	3,271.24	

令和5年度 峡南広域行政組合一般会計歳入歳出予算

(歳入)

(単位:千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	比較
(1) 分担金及び負担金	1,564,756	1,536,152	28,604
(2) 使用料及び手数料	209	210	△1
(3) 国庫支出金	1	1	0
(4) 県支出金	1	1	0
(5) 財産収入	26	26	0
(6) 寄付金	1	1	0
(7) 繰入金	96,487	35,957	60,530
(8) 繰越金	4,500	5,567	1,067
(9) 諸収入	9,522	9,293	229
(10) 組合債	197,000	45,600	151,400
歳入合計	1,872,503	1,632,808	239,695

(歳出)

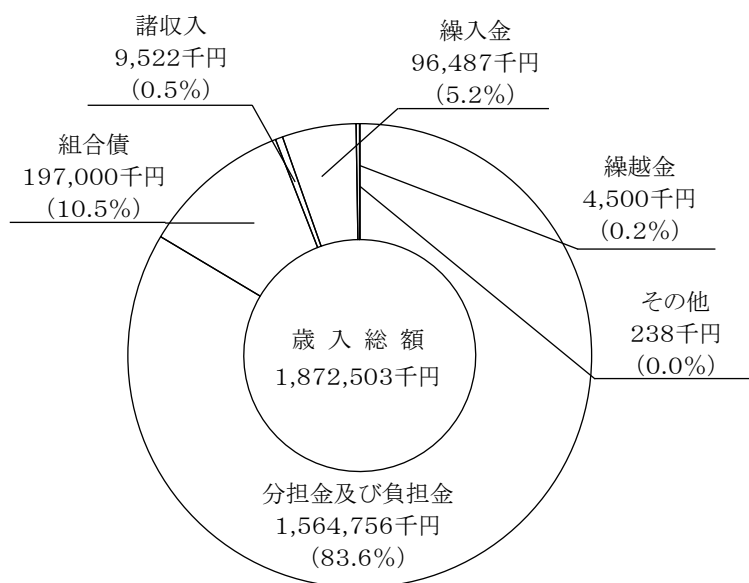
(単位:千円)

款	本年度 予算額	前年度 予算額	比較	本年度予算額の財源内訳			
				特定財源			一般財源
				国庫・県 支出金	地方債	その他	
(1) 議会費	2,021	1,902	119				2,021
(2) 総務費	714,226	455,174	259,052	1	197,000	39,182	478,043
(3) 民生費	0	0	0				
(4) 消防費	1,096,521	1,127,848	△31,327	1		4,944	1,091,576
(5) 公債費	57,717	45,866	11,851				57,717
(6) 諸支出金	18	18	0			16	2
(7) 予備費	2,000	2,000	0				2,000
歳出合計	1,872,503	1,632,695	239,695	2	197,000	44,142	1,631,359

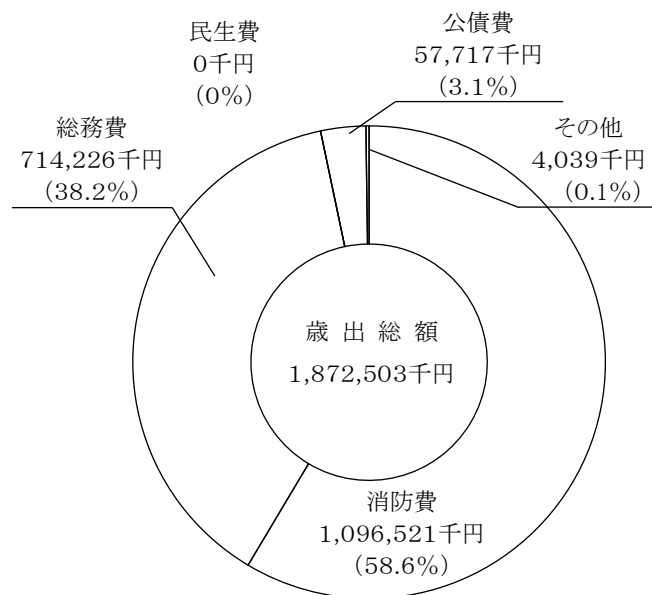
令和5年度

峡南広域行政組合一般会計性質別歳入歳出予算

○歳 入 (単位：千円)

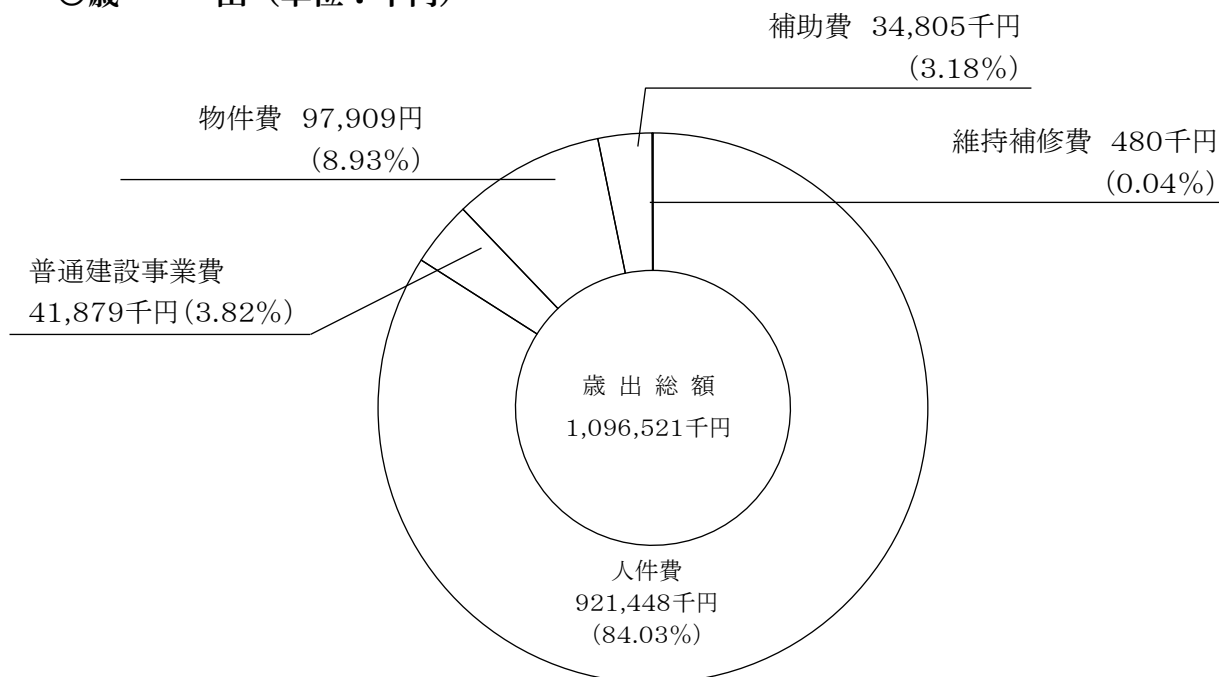


○歳 出 (単位：千円)



消防関係費内訳

○歳 出 (単位：千円)



消防無線配置一覽表

電波の形式： 5K80J1D・5K80J1E
 周波数： 統 制 波 3CH
 主 運 用 波 1CH
 活 動 波 2CH

基地局 1局
 前進基地局 1局
 移動局 27局
 携帯局 50局
 可搬式 6局
 合 計 85局

配置署所名	局種	消 防 本 部 ・ 消 防 署				
		車 両 名	呼 出 名 称	出 力		
消 防 本 部	基地局 移動局	しょうぼうきょうなん		10W		
		連絡車	きょうなんほんぶ 1	5W		
		査察車	きょうなんほんぶ 2	〃		
		人員搬送車	きょうなんほんぶ 3	〃		
		資材運搬車	きょうなんほんぶ 4	〃		
		重機搬送車	きょうなんほんぶ 5	10W		
		指令車	きょうなんほんぶ 6	〃		
		予備ポンプ車	きょうなんほんぶ 7	〃		
		予備救急車	きょうなんほんぶ 8	〃		
		消防本部警防課可搬無線	きょうなんかはん101	〃		
緊急消防援助隊可搬無線	きょうなんかはん102	〃				
北 部 消 防 署	本署 移動局	ポンプ車	きょうなんほくぶ 1	10W		
		高規格救急車	きょうなんほくぶ 2	〃		
		水槽車	きょうなんほくぶ 3	〃		
		救助工作車	きょうなんほくぶ 4	〃		
		梯子車	きょうなんほくぶ 5	〃		
		連絡車	きょうなんほくぶ 6	〃		
	増穂本署 可搬	局	高規格救急車	きょうなんほくぶ 7	〃	
			高規格救急車	きょうなんほくぶ 8	〃	
			北部消防署	きょうなんかはん103	〃	
中 部 消 防 署	基地局 下部 早川 可搬 可搬 南分署 可搬	きょうなんしょうぼうみのぶさん		5W		
		ポンプ車	きょうなんちゅうぶ 1	10W		
		高規格救急車	きょうなんちゅうぶ 2	〃		
		水槽車	きょうなんちゅうぶ 3	〃		
		救助工作車	きょうなんちゅうぶ 4	〃		
		連絡車	きょうなんちゅうぶ 6	〃		
		高規格救急車	きょうなんちゅうぶ 7	〃		
		高規格救急車	きょうなんちゅうぶ 8	〃		
		中部消防署	きょうなんかはん104	〃		
		早川分駐所	きょうなんかはん106	〃		
		移動局	移動局	ポンプ車	きょうなんみなみ 1	10W
				高規格救急車	きょうなんみなみ 2	〃
				連絡車	きょうなんみなみ 6	〃
南分署	きょうなんかはん105			〃		
共同運用	移動局	南アルプス市共同運用梯子自動車	きょうなんはしご 1	10W		

各種車両一覧表

(令和5年4月1日現在)

区分 所属	種 別	車 体	排気量 (L)	年式	登 録 番 号	登 録 年 月 日	
本 部	庶務課	連 絡 車・本部1	トヨタ	2.49	11	山梨300さ1778	H11. 6. 25
	予防課	査 察 車・本部2	ニッサン	1.99	14	山梨800さ4443	H14. 11. 29
	庶務課	防火広報・人員搬送車・本部3	トヨタ	3.37	13	山梨300そ2723	H13. 5. 30
	警防課	搬 送 車・本部4	三菱	4.56	7	山梨88す9480	H7. 2. 27
	〃	重機搬送車・本部5	三菱	7.54	R2	山梨800は988	R2. 3. 3
	〃	指 令 車・本部6	トヨタ	2.36	25	山梨800す859	H25. 3. 14
	〃	予備ポンプ車・本部7	日野	4.89	15	山梨800さ4669	H15. 2. 26
	〃	予備救急車・本部8	トヨタ	2.69	19	山梨800さ7889	H19. 1. 30
	〃	ボートトレーラ	トレーラ	—	27	山梨800る477	H27. 8. 4
	〃	バックホウ	重機	2.18	R2	—	R2. 3. 3
	〃	ジムニー	スズキ	0.65	27	山梨580な7621	H27. 3. 25
北部消防署	ポンプ車・北部1	日野	4.00	26	山梨800す1464	H26. 10. 17	
〃	高規格救急車・北部2	トヨタ	2.69	26	山梨800す1219	H26. 3. 14	
〃	水槽付ポンプ車・北部3	日野	5.12	R2	山梨800は985	R2. 2. 17	
〃	救助工作車・北部4	日野	6.40	19	山梨800は455	H19. 12. 13	
〃	災害多目的車・北部6	三菱	2.35	29	山梨800す2829	H29. 10. 27	
増穂分駐所	高規格救急車・北部7	ニッサン	2.48	R5	山梨832ね119	R5. 2. 3	
北部消防署	高規格救急車・北部8	ニッサン	3.49	24	山梨831む119	H24. 3. 19	
中部消防署	ポンプ車・中部1	日野	4.00	30	山梨800す3269	H30. 12. 3	
〃	高規格救急車・中部2	トヨタ	2.69	27	山梨800す1602	H27. 2. 18	
〃	水槽付ポンプ車・中部3	いすゞ	2.96	29	山梨800は875	H29. 3. 15	
〃	救助工作車・中部4	日野	5.12	R3	山梨800は1055	R3. 3. 16	
〃	災害多目的車・中部6	三菱	2.35	29	山梨800す2830	H29. 10. 27	
下部分駐所	高規格救急車・中部7	トヨタ	4.56	29	山梨800す2518	H29. 3. 9	
早川分駐所	高規格救急車・中部8	トヨタ	2.69	22	山梨800さ9830	H22. 9. 24	
南 分 署	ポンプ車・南 1	日野	4.00	R5	山梨800す4831	R5. 1. 16	
〃	高規格救急車・南 2	ニッサン	3.49	29	山梨800す2866	H29. 11. 28	
〃	災害多目的車・南 6	トヨタ	1.58	25	山梨800す1073	H25. 10. 30	
共同運用	梯子車	日野	8.66	R4	山梨830そ52	R4. 1. 11	



警 防 関 係



火災の状況

救急の状況

救助の状況

災 害 傾 向

1 火災の発生状況

令和4年中の火災発生件数は31件で、前年と比較すると6件の増加となっています。

火災種別の内訳を見ると、建物火災が12件(39%)、その他の火災が16件(52%)、車両火災が1件(3%)、林野火災が2件(6%)となっています。

前年と比較し建物火災は4件の増加、その他の火災が5件の増加、車両火災については3件の減少、林野火災は増減なしとなりました。

火災の発生時期は乾燥季節でもある3月が13件と最も多く、1月の5件と2月の2件を合わせると20件となり1・2・3月だけで全体の6割以上を占め、空気が乾燥している季節のその他の火災件数が著しい結果となりました。

原因別では、その他が12件と一番多く、火入れが4件と2番目に多い原因となっています。

火災による死傷者は、死者0名、負傷者1名でした。

火災の発生を町別に見ますと、身延町の11件が最も多く、次いで市川三郷町7件、富士川町、南部町6件、早川町1件でした。

火災損害額は昨年の21,847千円から104,566千円となり、82,719千円の増額となっています。

2 救急出場状況

出場件数は2,493件、搬送人員は2324人と前年と比べて出場件数で279件増加し、搬送人員も292人の増加となりました。

1日あたりの出場件数は約7件で、出場件数の内訳は、急病1,478件(60%)、次に一般負傷522件(20%)、その他(転院搬送)231件(9%)、交通事故139件(6%)、労働災害73件(3%)、自損行為24件(1%)、また件数の少ない火災、水難、運動競技、加害、その他(医師搬送)を合わせて26件(1%)の順となっております。

搬送の約6割を占める急病に係る疾病を、不明確な状態を除いた分類別に見ますと、その他が248人と最も多く、次いで心疾患161人、脳疾患116人、消化器系84人、呼吸器系83人、感覚系57人、泌尿器系30人、精神系29人、新生物19人、と続き、前年に比べると、その他、脳疾患、心疾患、消化器系、呼吸器系、精神系、感覚系等ほとんどの疾病で増加し、新生物、泌尿器系で数件減少しております。

また、救急搬送した人員を年齢別に見ますと、66歳以上が1,645人と搬送人員の約70%を占めており、高齢化の進む当管内ではこの傾向は増々強くなるとみられています。

さらに、救急搬送が管轄外病院の搬送となる搬送人員は1,205人と前年より132人増加し全体の約52%を占めるため、救急活動時間の増加が懸念

されるとともに、緊急を要しない軽症者の搬送人員も935人と前年より206人増加し全体の約40%を占めるため、今後も出場件数の増加が見込まれるうえで、救急車の適正利用が望まれています。

また、令和4年中は、新型コロナウイルス感染症の第7波及び第8波による感染拡大に伴い、救急件数の増加と医療機関手配困難による救急活動時間の延長などがありました。

3 救助活動状況

救助出場件数は43件で、前年に比べると3件減少しました。

救助活動の内訳は、その他の事故が23件（53%）と最も多く、前年と比べると1件の減少となりました。

また、交通事故は12件（28%）と前年と増減なし、機械による事故6件（14%）と前年より5件増加、水難事故2件（5%）と前年より1件増加、山岳救助6件（14%）と前年より4件減少となりました。

建物による事故及び風水害自然災害は、発災が認められませんでした。



火 災 の 状 況

	峡南消防本部	山 梨 県	全 国
合 計	31 件	316 件	36,375 件
建 物 火 災	12 件	142 件	20,185 件
林 野 火 災	2 件	10 件	1,244 件
車 両 火 災	1 件	37 件	3,414 件
船 舶 火 災	0 件	0 件	78 件
航 空 機 火 災	0 件	0 件	2 件
そ の 他 火 災	16 件	127 件	11,452 件

死 者	0 人	11 人	1,446 人
負 傷 者	1 人	37 人	5,719 人

1 火災の種別

火災は、次の種別に区分する。ただし、火災の種別が2以上複合するときは、一般的には焼き損害額の大なるものの種別による。

- (1) 「建物火災」とは、建物又はその収容物が焼損した火災をいう。
- (2) 「林野火災」とは、森林、原野又は牧野が焼損した火災をいう。
- (3) 「車両火災」とは、自動車車両、鉄道車両及び被けん引車又はこれらの積載物が焼損した火災をいう。
- (4) 「船舶火災」とは、船舶又はその積載物が焼損した火災をいう。
- (5) 「航空機火災」とは、航空機又はその積載物が焼損した火災をいう。
- (6) 「その他の火災」とは、(1)から(5)までに掲げる以外の火災(空地・田畑・道路・河川敷・ごみ集積場・屋外物品集積場・軌道敷・電柱類等の火災)をいう。

2 焼損程度 (火元建物の損害状況)

(1) 全 焼

建物の焼き損害額が火災前の評価額の70%以上のもの、又はこれ未満であっても残余部分の補修を加えて再生できないものをいう。

(2) 半 焼

建物の焼き損害額が火災前の評価額の20%以上のもので、全焼に該当しないものをいう。

(3) 部分焼

建物の焼き損害額が火災前の評価額の20%未満のもので、ぼやに該当しないものをいう。

(4) ぼ や

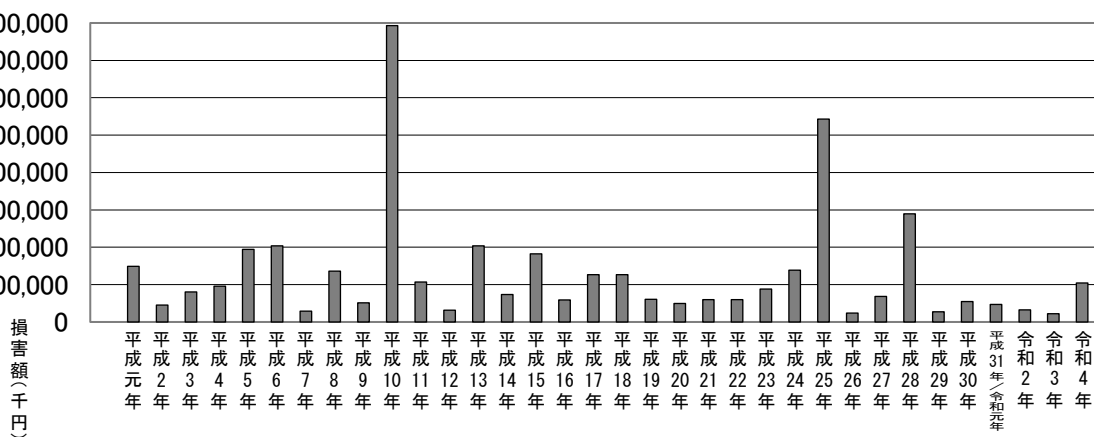
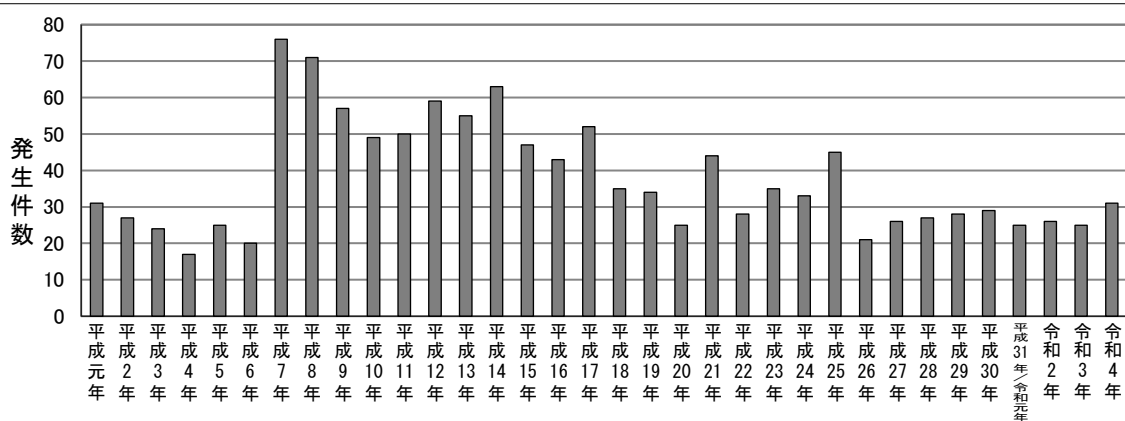
建物の焼き損害額が火災前の評価額の10%未満のものであり焼損床面積が1平方メートル未満のもの、建物の焼き損害額が火災前の評価額の10%未満のものであり焼損表面積が1平方メートル未満のもの、又は収容物のみ焼損した火災をいう。

3 火災損害

火災によって受けた直接的な損害をいい、消火のために要した経費、焼跡整理費、り災のための休業による損失等の間接的な損害は除く。

火 災 発 生 状 況 の 推 移

年	発生件数	建物	林野	車両	航空機	その他	爆発	死者	負傷者	損害額(千円)
平成元年	31	25	4	2				1	9	148,583
平成2年	27	18	2	5		2		1	3	45,339
平成3年	24	20	2	1		1		4	2	79,982
平成4年	17	10		2		5		2	2	96,018
平成5年	25	17	5	1		2		1	5	194,613
平成6年	20	13	2	2		3		3	3	203,922
平成7年	76	18	6	1		51		1	3	28,591
平成8年	71	19	7	3		42	1	2	13	136,360
平成9年	57	17	9	4		27		1	3	50,975
平成10年	49	15	3	4		27		3	9	792,819
平成11年	50	15	9	3		23		2	2	106,996
平成12年	59	16	5	3		35			5	31,426
平成13年	55	20	9	5		21		3	4	203,731
平成14年	63	18	3	3	1	38		5	3	73,393
平成15年	47	21	2	3		21		4	6	182,278
平成16年	43	21		1		21		3	5	59,249
平成17年	52	22	4	8		18		4	9	126,203
平成18年	35	16	2	2		15		1	3	113,833
平成19年	34	17	1	2		14		5	4	60,541
平成20年	25	11				14		2	4	49,379
平成21年	44	24	5	5		10		3	5	59,689
平成22年	28	16	2	1		9		2	6	72,724
平成23年	35	18		3		14		1	2	87,758
平成24年	33	18	2	2		11		4	1	138,787
平成25年	45	9	5	2		29			1	542,888
平成26年	21	6	3	3		9			7	23,353
平成27年	26	14	1	4		7		4	5	68,608
平成28年	27	10	1	1		15		1	2	289,376
平成29年	28	9				19		3	3	27,247
平成30年	29	13	2	4		10		1	1	54,939
平成31年/令和元年	25	6		2		17			3	47,077
令和2年	26	12	2	2		10			4	32,898
令和3年	25	8	2	4		11		2	4	21,847
令和4年	31	13	2	1		15			1	104,566



署 別 ・ 町 別 火 災

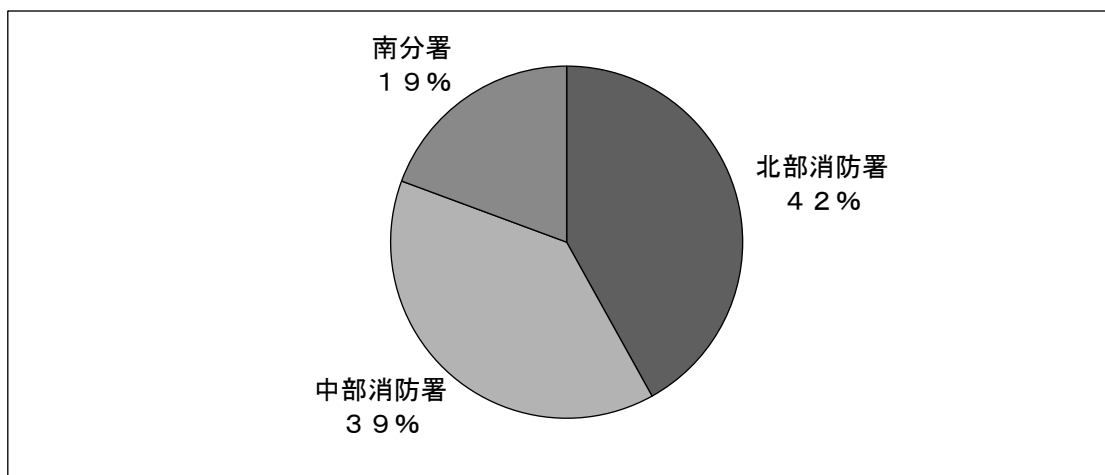
署 別	町 別	火 災 計	火 災 種 別							焼 損 棟 数				延 焼 棟 数		
			建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	爆 発	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	全 焼	半 焼	部 分 焼
北 部 消 防 署	市川三郷町	7	3	0	1	0	0	3	0	3	0	0	0	1	0	0
	富士川町	6	1	0	0	0	0	5	0	0	0	1	0	0	0	0
小 計		13	4	0	1	0	0	8	0	3	0	1	0	1	0	0
中 部 消 防 署	早川町	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	身延町	11	5	2	0	0	0	4	0	4	0	6	0	3	0	4
小 計		12	5	2	0	0	0	5	0	4	0	6	0	3	0	4
南 分 署	南 部 町	6	3	0	0	0	0	3	0	0	0	1	2	0	0	0
小 計		6	3	0	0	0	0	3	0	0	0	1	2	0	0	0
合 計		31	12	2	1	0	0	16	0	7	0	8	2	4	0	4

内 訳 一 覧 表

罹災世帯数					焼 損 面 積				死 者(人)	負 傷 者(人)	損 害 額 詳 細						損 害 額 (千円)
全 損	半 損	小 損	罹 災 世 帯	罹 災 人 員	建 物 床 面 積 (m^2)	建 物 表 面 積 (m^2)	林 野 (a)	車 両 (台)			建 物 (千円)	内 容 物 (千円)	林 野 等 (千円)	車 両 (千円)	そ の 他 (千円)	爆 発 (千円)	
3	0	0	2	8	797	0	0	4	0	0	73,769	5,424	0	482	0	0	79,675
0	0	1	1	3	12	0	0	0	0	1	372	100	0	0	0	0	472
3	0	1	3	11	809	0	0	4	0	1	74,141	5,524	0	482	0	0	80,147
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0
3	0	3	5	17	493	118	15	1	0	0	20,281	4,025	0	16	89	0	24,411
3	0	3	5	17	493	118	15	1	0	0	20,281	4,025	0	16	92	0	24,411
0	0	3	3	6	0	3	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	5
0	0	3	3	6	0	3	0	0	0	0	0	5	0	0	0	0	5
6	0	7	11	34	1,302	121	15	5	0	1	94,422	9,554	0	498	92	0	104,566

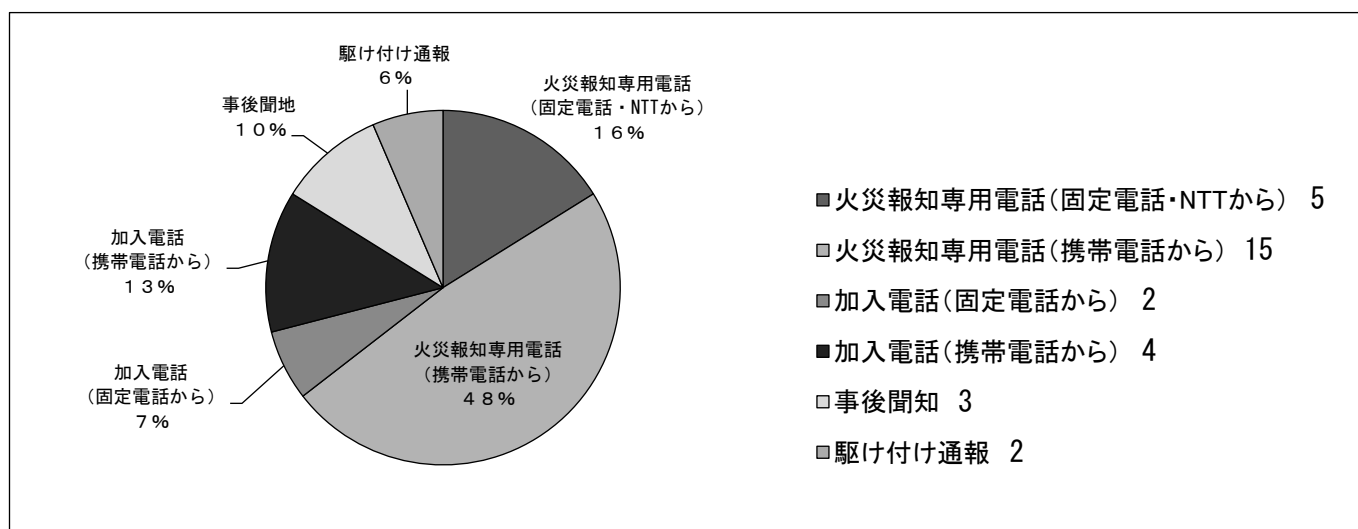
署 別 火 災 件 数

月 別 署 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
北部消防署	2	0	6	2	2	0	0	1	0	0	0	0	13
中部消防署	2	2	5	0	0	0	1	1	0	0	0	1	12
南 分 署	1	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	2	6
合 計	5	2	13	2	2	0	1	3	0	0	0	3	31



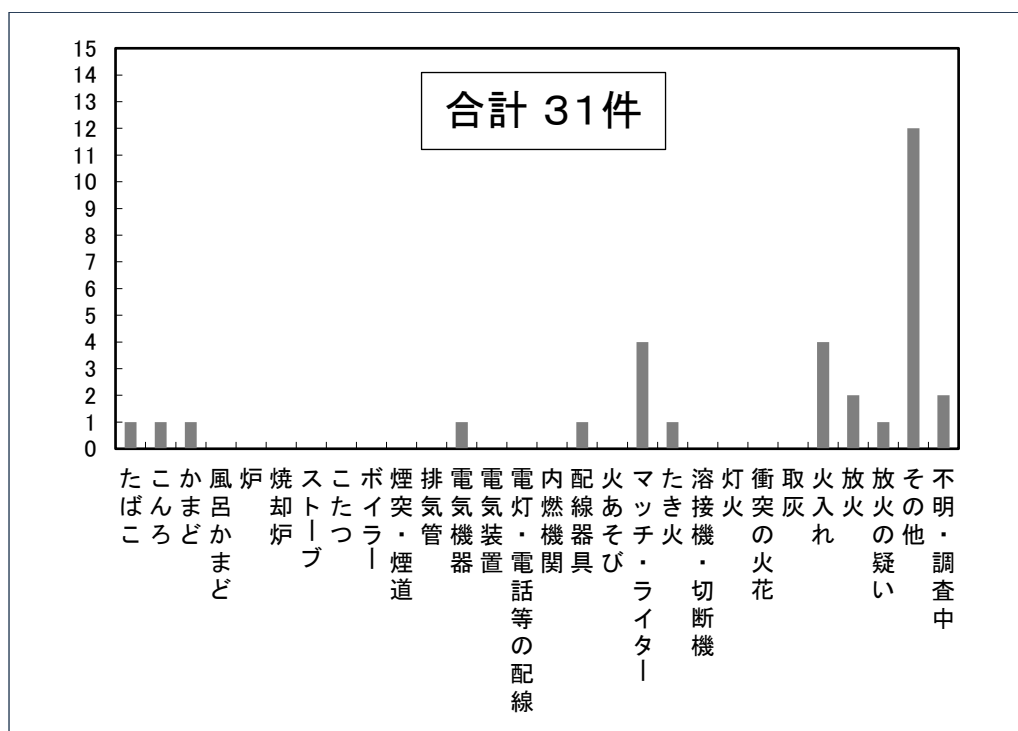
覚 知 別 火 災 件 数

覚 知 別	火災報知専用電話 (固定電話・NTT以外から)	火災報知専用電話 (固定電話・NTTから)	火災報知専用電話 (携帯電話から)	加入電話 (固定電話から)	加入電話 (携帯電話から)	事後聞知	駆け付け通報	警察電話	その他	合 計
件数	0	5	15	2	4	3	2	0	0	31



時 間 帯 別 火 災 原 因

出火時間帯	種 別	原 因 別
16:15	その他の火災	マッチ・ライター
14:40	林野火災	マッチ・ライター
7:00	建物火災	配線器具
12:31	その他の火災	マッチ・ライター
14:00	その他の火災	不明・調査中
11:01	その他の火災	その他
11:40	その他の火災	火入れ
7:55	車両火災	放火
15:00	その他の火災	火入れ
12:45	その他の火災	その他
18:10	林野火災	火入れ
14:00	その他の火災	その他
11:00	建物火災	その他
14:10	その他の火災	その他
13:30	建物火災	その他
10:50	その他の火災	その他
10:30	建物火災	その他
13:28	その他の火災	たばこ
10:55	その他の火災	マッチ・ライター
23:20	建物火災	電気機器
23:20	建物火災	不明・調査中
14:05	その他の火災	その他
3:25	建物火災	放火
5:20	その他火災	放火の疑い
11:30	建物火災	その他
10:35	その他の火災	火入れ
19:45	その他の火災	たき火
20:50	建物火災	こんろ
13:00	建物火災	かまど
14:45	建物火災	その他
15:15	建物火災	その他



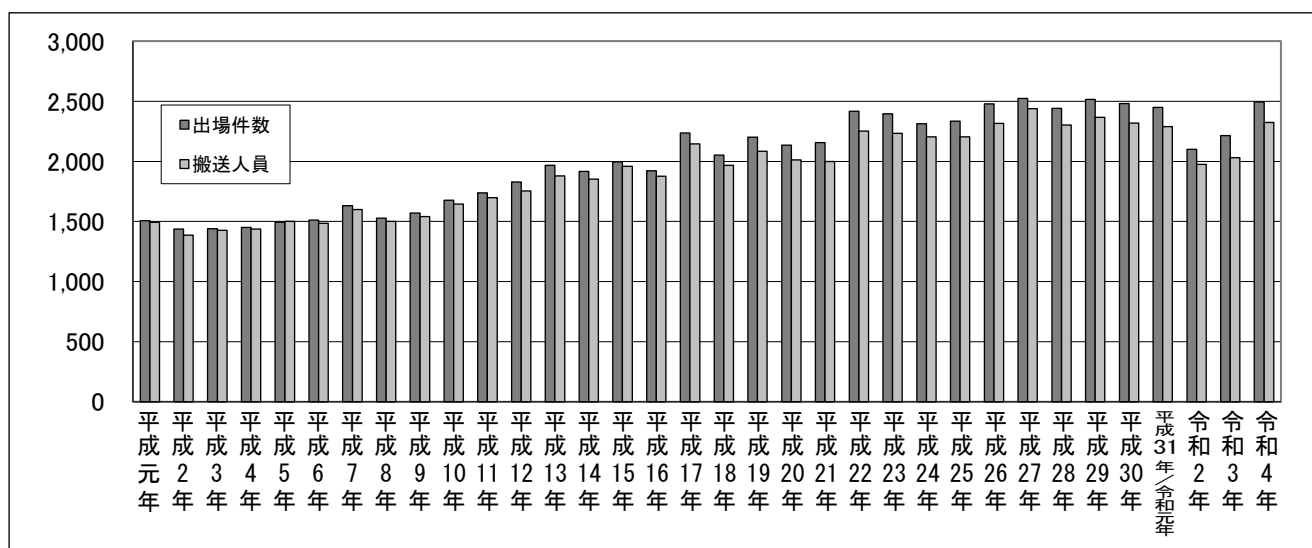
救 急 の 状 況

救 急 事 故 等 の 種 別

- | | | |
|----|---------|---|
| 1 | 火 災 | 火災現場において直接火災に起因して生じた事故 |
| 2 | 自 然 災 害 | 異常な自然現象に起因する災害による事故 |
| 3 | 水 難 事 故 | 水泳中(競技は除く)の溺者又は、水中転落等の事故 |
| 4 | 交 通 事 故 | すべての交通機関相互の衝突及び接触による事故
又は単独事故 |
| 5 | 労 働 災 害 | 就労中発生した労働関係により負傷した事故 |
| 6 | 運動競技事故 | 競技実施中の事故又は運動競技用具により負傷した
関係者の事故 |
| 7 | 一 般 負 傷 | 通常の不慮の事故、ガス類による中毒等 |
| 8 | 加 害 | 故意に他人によって傷害等を加えられた事故 |
| 9 | 自 損 行 為 | 故意に自分自身に傷害等を加えた事故 |
| 10 | 急 病 | 疾病によるもので、救急業務として行ったもの |
| 11 | そ の 他 | 転院搬送、医師等の搬送、医療資器材等の輸送、その他
いたずらや誤報等で分類不明なもの |

救急出場状況の推移

年	出場件数	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	搬送人員
平成元年	1,506	5	0	1	317	32	18	188	9	12	799	125	1,493
平成2年	1,436	1	0	1	268	38	13	170	8	15	792	130	1,385
平成3年	1,440	2	1	1	291	32	8	186	9	17	754	139	1,425
平成4年	1,451	3	0	4	282	32	17	177	9	18	780	129	1,437
平成5年	1,494	3	0	2	276	35	15	161	4	6	842	150	1,502
平成6年	1,512	2	0	2	275	35	11	196	8	8	833	142	1,486
平成7年	1,632	2	0	1	290	31	16	200	11	13	917	151	1,599
平成8年	1,528	5	0	2	254	29	10	198	8	10	867	145	1,502
平成9年	1,569	1	0	1	266	27	8	209	8	22	876	151	1,542
平成10年	1,677	2	0	0	262	31	10	241	8	32	924	167	1,644
平成11年	1,738	2	0	2	264	25	12	234	16	28	965	190	1,697
平成12年	1,829	3	0	1	276	33	8	245	6	17	1,071	169	1,754
平成13年	1,967	5	0	0	254	32	10	316	6	23	1,116	205	1,879
平成14年	1,916	3	0	0	253	22	15	303	0	12	1,094	214	1,853
平成15年	1,996	3	1	0	232	22	14	288	7	20	1,136	273	1,958
平成16年	1,921	4	0	0	244	27	15	257	6	30	1,129	209	1,877
平成17年	2,236	5	0	2	255	19	7	362	6	24	1,373	183	2,144
平成18年	2,051	3	0	1	243	26	14	304	2	34	1,235	189	1,968
平成19年	2,201	3	0	3	218	21	13	331	3	35	1,380	194	2,083
平成20年	2,135	5	0	2	212	26	8	359	9	31	1,303	180	2,013
平成21年	2,156	3	0	3	212	16	5	349	7	28	1,368	165	1,998
平成22年	2,418	5	0	4	243	21	9	388	7	36	1,482	223	2,252
平成23年	2,396	4	0	2	218	21	14	395	6	24	1,476	236	2,233
平成24年	2,312	2	0	1	214	21	6	359	5	21	1,472	211	2,204
平成25年	2,334	1	0	0	225	15	14	378	4	27	1,471	199	2,204
平成26年	2,478	5	0	3	202	30	13	440	5	24	1,510	246	2,316
平成27年	2,523	5	0	1	249	22	12	453	5	20	1,498	258	2,437
平成28年	2,442	2	0	1	179	26	23	472	3	20	1,432	284	2,302
平成29年	2,516	3	0	2	174	23	22	448	10	18	1,549	267	2,366
平成30年	2,480	1	0	2	185	35	13	469	1	16	1,521	237	2,318
平成31年/令和元年	2,449	2	0	3	174	48	10	439	5	41	1,493	234	2,289
令和2年	2,099	3	0	2	142	54	7	483	5	17	1,197	189	1,974
令和3年	2,214	2	0	0	114	79	5	429	8	12	1,330	235	2,032
令和4年	2,439	3	0	2	139	73	14	522	5	24	1,478	233	2,324



町別出場件数及び搬送人員

区分 町別		救急事故種別															不 搬 送
		計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	その他				
													転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 等 器 輸 材 送	そ の 他	
市川三郷町	出場件数	690 件	0	0	0	38	18	5	157	0	11	441	20	0	0	0	47
	搬送人員	648 人	0	0	0	42	17	5	152	0	5	407	20	0	0	0	
富士川町	出場件数	699 件	3	0	1	37	16	5	130	4	6	419	77	1	0	0	52
	搬送人員	650 人	3	0	0	35	15	4	117	2	5	392	77	0	0	0	
早川町	出場件数	65 件	0	0	0	2	6	1	18	0	1	37	0	0	0	0	10
	搬送人員	55 人	0	0	0	2	5	1	16	0	0	31	0	0	0	0	
身延町	出場件数	700 件	0	0	1	38	24	1	135	1	5	375	119	1	0	0	52
	搬送人員	652 人	0	0	0	37	22	1	126	1	1	345	119	0	0	0	
南部町	出場件数	336 件	0	0	0	24	8	2	81	0	1	205	15	0	0	0	23
	搬送人員	317 人	0	0	0	23	7	2	80	0	0	190	15	0	0	0	
他町村	出場件数	3 件	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1
	搬送人員	2 人	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	
合計	出場件数	2,493 件	3	0	2	139	73	14	522	5	24	1,478	231	2	0	0	185
	搬送人員	2,324 人	3	0	0	139	66	13	492	3	11	1,366	231	0	0	0	

曜 日 別 ・ 月 別 ・ 種 別

事故種別 区分		火 災	自然災害	水 難	交通事故	労働災害	運動競技
		曜 日 別	月	0	0	0	18
火	0		0	0	11	13	1
水	0		0	0	11	10	0
木	0		0	1	21	10	2
金	1		0	0	29	12	1
土	2		0	1	36	5	2
日	0		0	0	13	4	7
計	3		0	2	139	73	14
月 別	1月	1	0	0	11	4	1
	2月	0	0	0	6	5	0
	3月	0	0	0	9	7	0
	4月	1	0	0	16	8	0
	5月	1	0	0	13	4	2
	6月	0	0	0	11	4	4
	7月	0	0	1	10	8	2
	8月	0	0	1	17	12	0
	9月	0	0	0	7	4	1
	10月	0	0	0	9	3	1
	11月	0	0	0	16	3	0
	12月	0	0	0	14	11	3

出 場 状 況

一般負傷	加 害	自損行為	急 病	そ の 他				計
				転院搬送	医師搬送	資 器 材 送 等 輸 送	そ の 他	
75	0	4	253	31	1	0	0	402
68	1	5	189	37	0	0	0	325
62	0	4	194	35	0	0	0	316
63	2	0	195	43	0	0	0	337
68	1	5	184	41	1	0	0	343
91	1	2	228	23	0	0	0	391
95	0	4	235	21	0	0	0	379
522	5	24	1,478	231	2	0	0	2,493
46	0	1	136	30	0	0	0	230
41	1	2	135	18	0	0	0	208
28	0	1	134	27	0	0	0	206
32	1	2	97	14	1	0	0	172
38	0	1	106	19	0	0	0	184
52	1	1	76	13	0	0	0	162
53	0	3	115	22	0	0	0	214
55	0	4	133	24	1	0	0	247
39	0	1	114	11	0	0	0	177
49	2	4	140	16	0	0	0	224
39	0	1	134	20	0	0	0	213
50	0	3	158	17	0	0	0	256

署 所 別 出 場 状 況

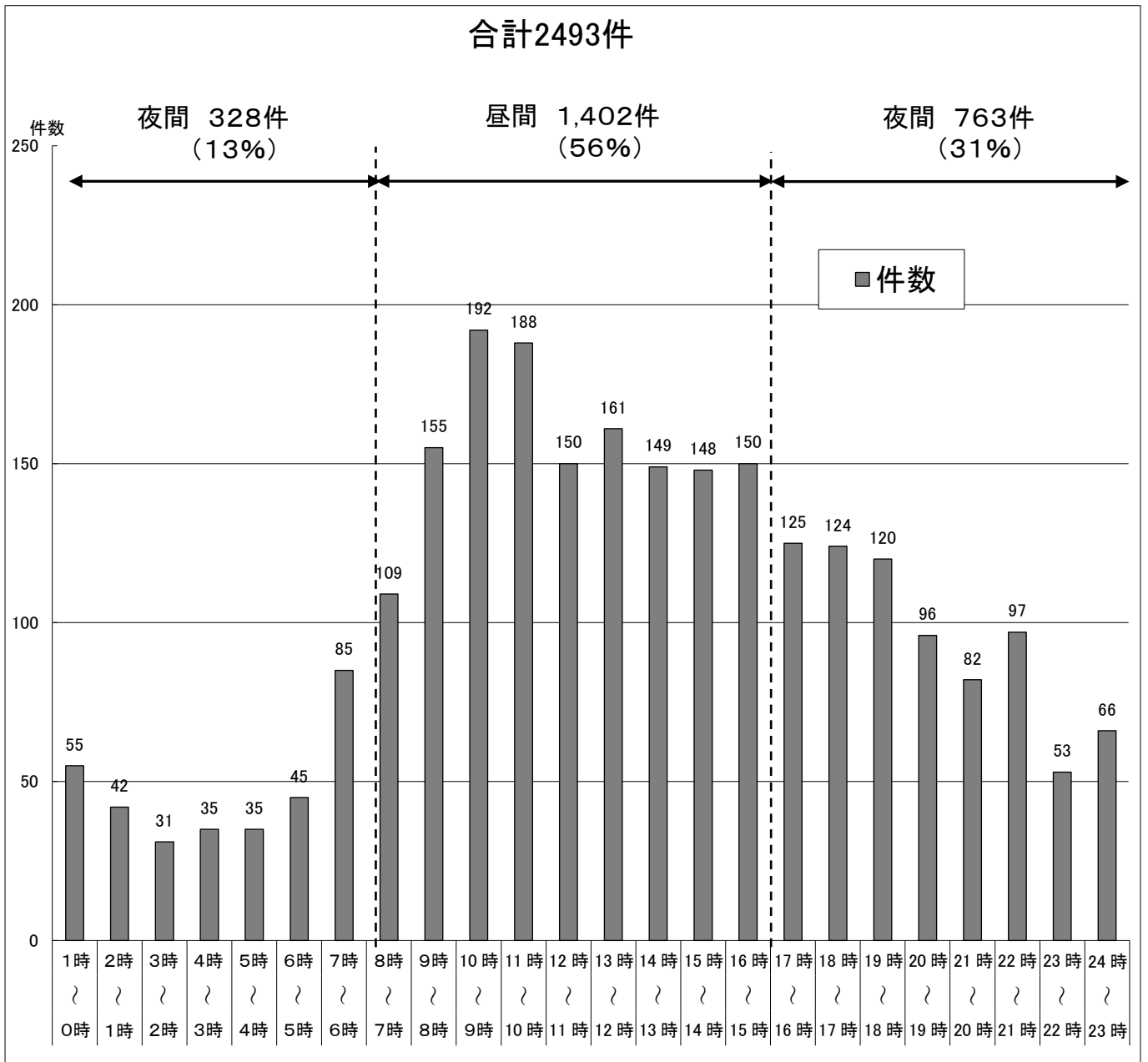
月 別 署所別		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	小	合
		月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	計	
北 部 署	本 署	68	58	59	51	50	43	61	76	53	68	56	69	712	1,350
	増穂分駐所	59	63	55	47	59	48	53	45	42	63	47	57	638	
中 部 署	本 署	46	40	47	30	33	36	38	48	33	44	47	50	492	1,143
	下部分駐所	25	17	19	12	13	10	22	30	14	16	17	31	226	
	早川分駐所	4	4	6	11	9	7	12	12	5	7	8	8	93	
	南 分 署	28	26	20	21	20	18	28	36	30	26	38	41	332	
合 計		230	208	206	172	184	162	214	247	177	224	213	256	2,493	2,493

そ の 他 活 動 出 場 状 況

種 別 署 所	急	交	一	自	労	へ	危	偵	加	そ	合
	病	通	般	損	災	リ	険	察	害	の	計
	戒	除	出	出	出	出	出	出	出	出	出
北部消防署	101	41	13	7	1	13	4	10	1	4	195
中部消防署	72	18	14	3	3	17	2	3	0	5	137
南 分 署	42	15	2	0	1	7	1	1	0	4	73
合 計	215	74	29	10	5	37	7	14	1	13	405

※その他活動とは119番通報時に、心肺蘇生などが必要な場合や事故などで危険物が漏洩している場合等に救急車とポンプ車が出場することをいいます。

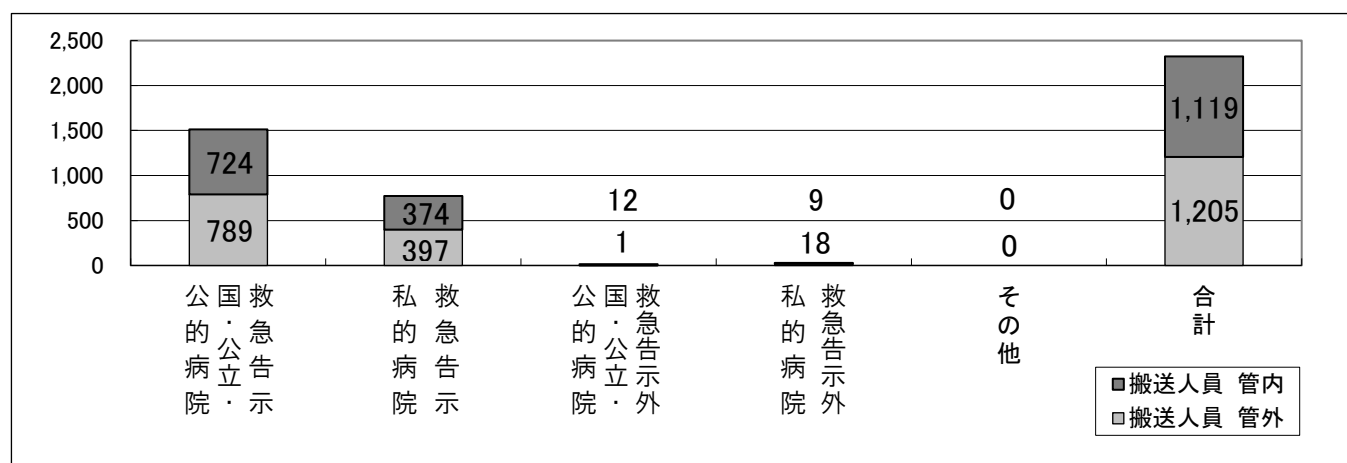
時間帯別出場件数



時間帯	0時以降 1時未満	1時以降 2時未満	2時以降 3時未満	3時以降 4時未満	4時以降 5時未満	5時以降 6時未満	6時以降 7時未満	7時以降 8時未満	8時以降 9時未満	9時以降 10時未満	10時以降 11時未満	11時以降 12時未満
出場件数	55	42	31	35	35	45	85	109	155	192	188	150
時間帯	12時以降 13時未満	13時以降 14時未満	14時以降 15時未満	15時以降 16時未満	16時以降 17時未満	17時以降 18時未満	18時以降 19時未満	19時以降 20時未満	20時以降 21時未満	21時以降 22時未満	22時以降 23時未満	23時以降 24時未満
出場件数	161	149	148	150	125	124	120	96	82	97	53	66

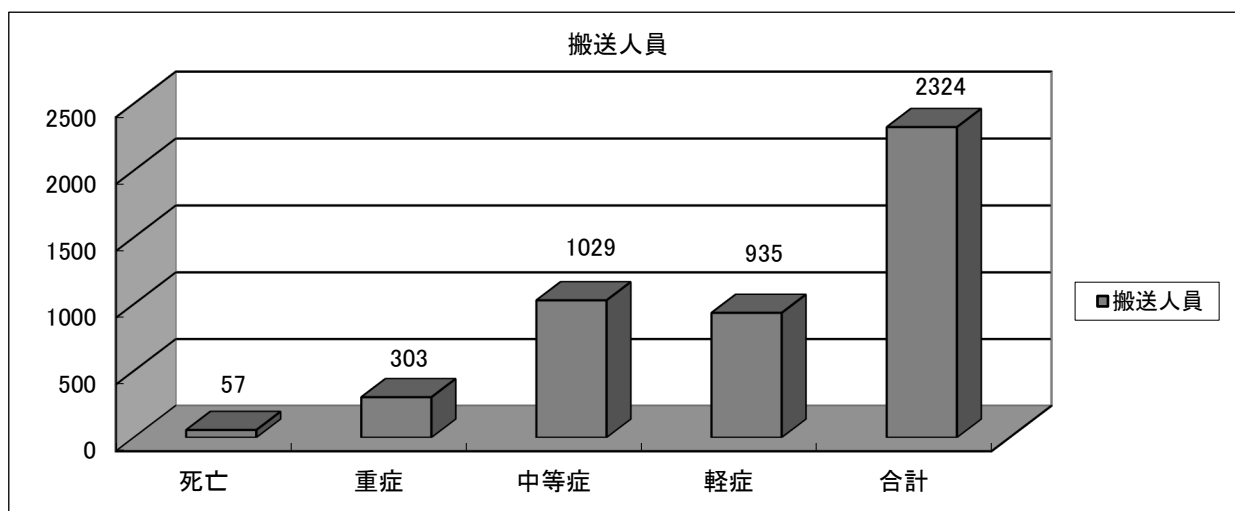
医療機関別搬送状況

医療機関別		救急告示 国・公立・ 公的病院	救急告示 私的病院	救急告示外 国・公立・ 公的病院	救急告示外 私的病院	その他	合 計
搬送人員	管 外	789	397	1	18	0	1,205
	管 内	724	374	12	9	0	1,119
合 計		1,513	771	13	27	0	2,324

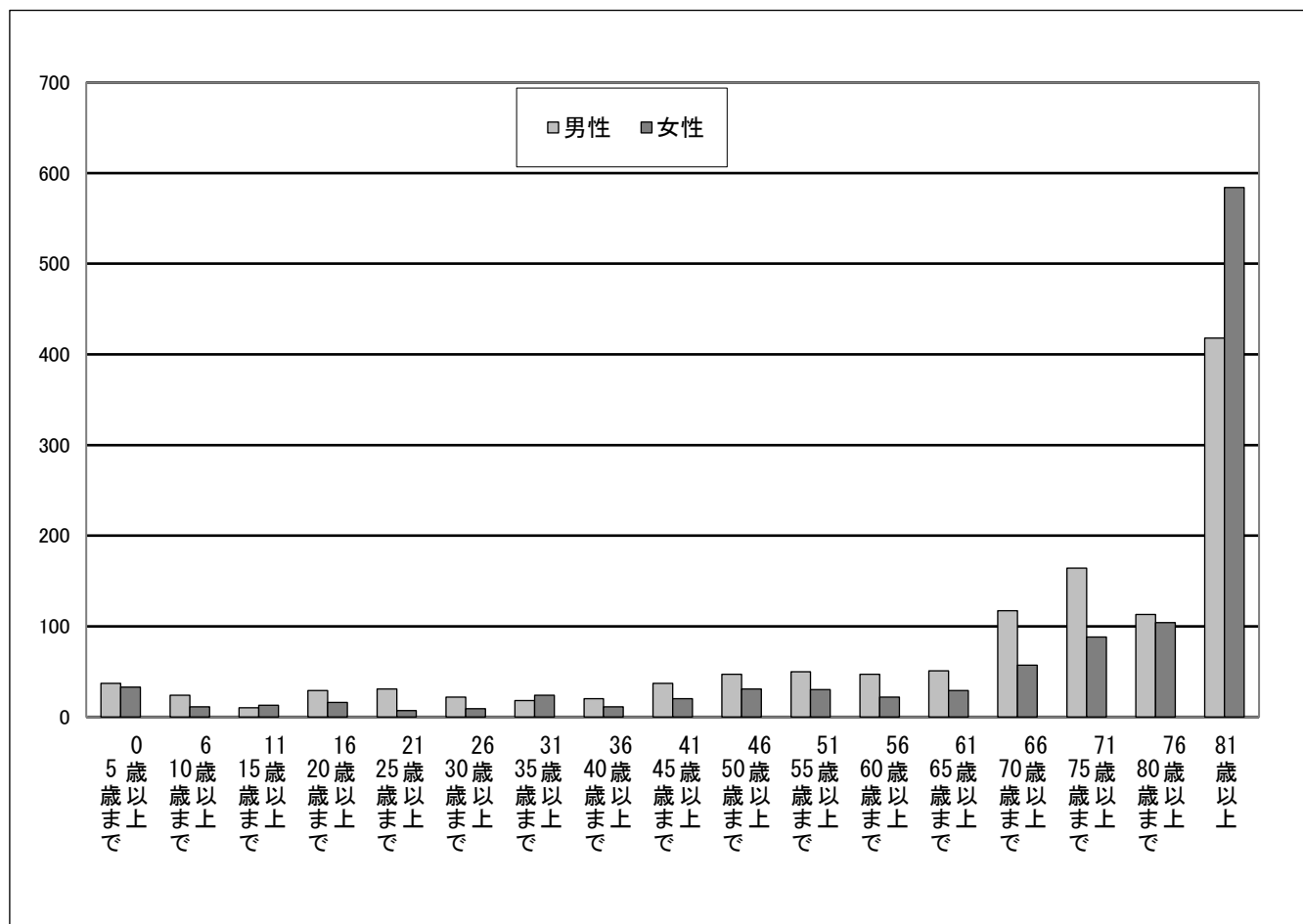


程度別搬送人員

程 度 別	死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	合 計
搬送人員	57	303	1,029	935	2,324



年 齢 別 ・ 性 別 搬 送 人 員 状 況



年 齢 区 分		0歳から5歳まで	6歳から10歳まで	11歳から15歳まで	16歳から20歳まで	21歳から25歳まで	26歳から30歳まで	31歳から35歳まで	36歳から40歳まで	41歳から45歳まで
北 部 署	男性	26	11	8	14	18	14	12	14	21
	女性	25	9	8	12	7	8	13	7	15
中 部 署	男性	7	7	1	12	9	6	4	5	11
	女性	6	2	4	2	0	1	6	3	4
南 分 署	男性	4	6	1	3	4	2	2	1	5
	女性	2	0	1	2	0	0	5	1	1
小 計	男性	37	24	10	29	31	22	18	20	37
	女性	33	11	13	16	7	9	24	11	20
合 計		70	35	23	45	38	31	42	31	57

年 齢 区 分		46歳から50歳まで	51歳から55歳まで	56歳から60歳まで	61歳から65歳まで	66歳から70歳まで	71歳から75歳まで	76歳から80歳まで	81歳以上	合 計
北 部 署	男性	32	27	22	28	52	88	62	204	653
	女性	19	20	12	15	27	45	64	300	606
中 部 署	男性	11	16	18	17	46	51	32	161	414
	女性	8	5	7	9	21	29	35	192	334
南 分 署	男性	4	7	7	6	19	25	19	53	168
	女性	4	5	3	5	9	14	5	92	149
小 計	男性	47	50	47	51	117	164	113	418	1,235
	女性	31	30	22	29	57	88	104	584	1,089
合 計		78	80	69	80	174	252	217	1,002	2,324

事故種別・程度別搬送状況

種別 程度	急病	交通事故	一般負傷	労働災害	運動競技	自損行為	加害	火災	水難	その他	合計
死亡	47	1	4	1	0	2	0	0	0	2	57
重症	152	7	78	12	0	0	0	0	0	56	305
中等症	631	35	163	25	4	4	2	3	0	160	1,027
軽症	536	96	247	28	9	5	1	0	0	13	935
合計	1,366	139	492	66	13	11	3	3	0	231	2,324

急病搬送人員の疾病分類

疾病 年齢区分	脳疾患	心疾患	消化器系	呼吸器系	精神系	感覚系	泌尿器系	新生物	その他	不明確	合計
新生児 (～28日)	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
乳幼児 (29日～6歳)	0	0	1	4	1	3	0	0	9	25	43
少年 (7歳～17歳)	0	0	1	4	1	3	0	0	5	11	25
成人 (18歳～64歳)	18	11	26	8	18	13	8	4	56	111	273
老人 (65歳～)	98	150	56	66	9	38	22	15	178	392	1,024
合計	116	161	84	83	29	57	30	19	248	539	1,366

山梨県ドクターヘリ出場要請件数

区 分 署 別		事 故 種 別											合 計	
		火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送		そ の 他
北 部 署	出場件数	3	0	1	70	34	9	278	4	17	835	92	1	1,344
	ヘリ件数	0	0	0	6	2	0	1	0	0	5	1	0	15
中 部 署	出場件数	0	0	1	49	31	3	161	1	7	435	122	1	811
	ヘリ件数	0	0	0	2	1	0	2	0	0	2	4	0	11
南 分 署	出場件数	0	0	0	19	8	2	81	0	0	206	16	0	332
	ヘリ件数	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2	0	0	4
他 町 村	出場件数	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	3
	ヘリ件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	出場件数	3	0	2	138	74	14	521	5	24	1,477	230	2	2,493
	ヘリ件数	0	0	0	8	4	0	4	0	0	9	5	0	30

町別月別ドクターヘリ出場事案発生件数

町 別

市川三郷町	富士川町	早川町	身延町	南部町	他 町	合 計
9	6	1	9	5	0	30

月 別

月 別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合 計
件 数	4	2	4	1	0	3	8	5	0	1	0	2	30

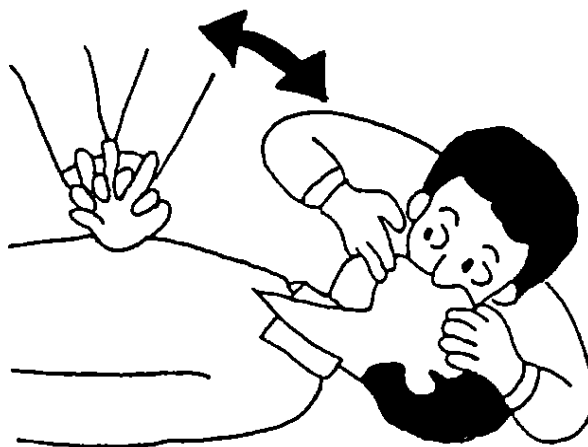
上級・普通救命講習会（Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ）実施状況

(再講習者含む)

種別 署別	普通救命講習Ⅰ(3時間)				普通救命講習Ⅱ(4時間)				普通救命講習Ⅲ(3時間)			
	令和4年中		累 計		令和4年中		累 計		令和4年中		累 計	
	回 数	受講 人員	回 数	受講 人員	回 数	受講 人員	回 数	受講 人員	回 数	受講 人員	回 数	受講 人員
北 部 署	1	10	1	10	0	0	0	0	0	0	0	0
中 部 署	1	6	1	6	0	0	0	0	0	0	0	0
南 分 署	1	6	1	6	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	3	22	3	22	0	0	0	0	0	0	0	0

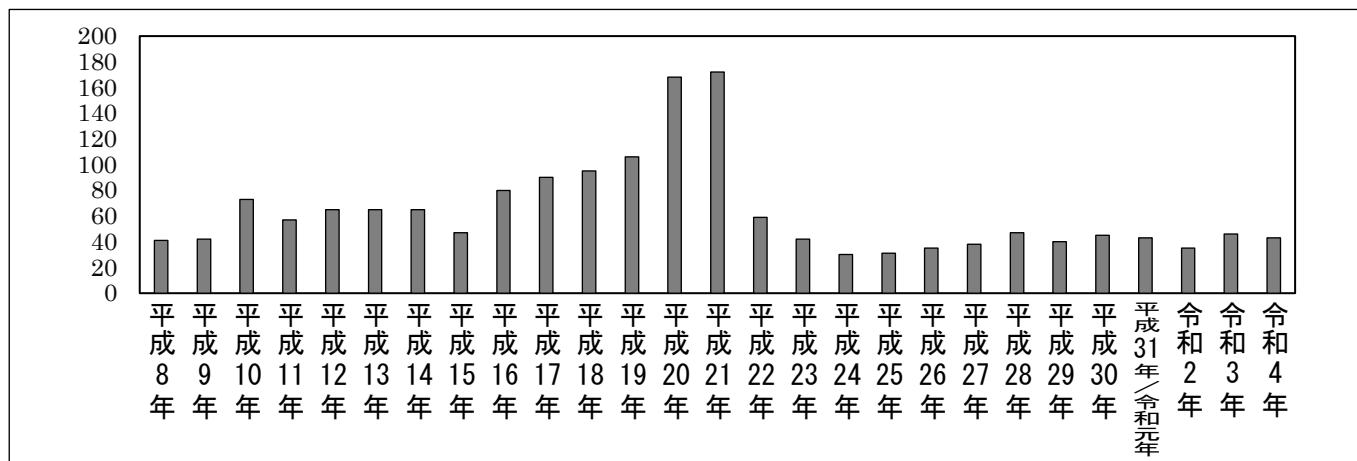
種別 署別	上級救命講習(8時間)			
	令和4年中		累 計	
	回 数	受講 人員	回 数	受講 人員
北 部 署	0	0	0	0
中 部 署	0	0	0	0
南 分 署	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0

“新型コロナガイドライン”により実施



救助出場状況の推移

年	出場 件 数	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故					
		建 物	建 物 以 外								山 岳 事 故	労 災 事 故	急 病	一 般 負 傷	自 損 行 為	そ の 他
平成 8 年	41	0	0	30	1	0	0	0	0	0	0	2	2	2	1	3
平成 9 年	42	0	0	32	0	0	0	0	0	0	0	2	1	5	2	0
平成10年	73	0	0	54	0	0	0	0	0	0	0	5	2	9	2	1
平成11年	57	0	0	39	1	0	0	0	0	0	3	2	2	8	1	1
平成12年	65	0	0	43	0	0	0	0	0	0	2	3	1	11	2	3
平成13年	65	0	0	37	1	0	0	0	0	0	0	3	5	14	0	5
平成14年	65	0	0	46	0	0	0	0	0	0	0	1	0	11	1	6
平成15年	47	0	0	30	1	1	0	0	0	0	1	3	3	4	1	3
平成16年	80	0	0	51	0	0	1	0	0	0	0	3	12	7	3	3
平成17年	90	0	0	52	1	0	0	0	0	0	0	4	16	15	2	0
平成18年	95	0	0	46	1	0	1	0	0	0	0	5	25	15	2	0
平成19年	106	0	0	34	1	0	1	0	0	0	0	0	49	15	3	3
平成20年	168	0	0	29	0	0	2	0	0	0	0	7	94	21	7	8
平成21年	172	0	0	25	0	0	2	0	0	0	2	6	106	23	3	5
平成22年	59	0	0	29	4	0	3	0	0	0	7	1	2	8	3	2
平成23年	42	0	0	18	5	2	3	0	0	0	1	6	1	1	0	5
平成24年	30	0	0	12	1	0	0	0	0	0	1	2	0	8	0	6
平成25年	31	0	0	15	0	0	0	0	1	0	6	0	1	2	1	5
平成26年	35	0	0	16	1	0	1	0	0	0	4	5	4	1	2	1
平成27年	38	0	0	17	1	0	2	0	0	0	1	3	3	10	0	1
平成28年	47	0	0	20	0	0	2	1	0	0	6	2	4	8	0	4
平成29年	40	0	0	15	2	0	0	6	0	0	7	1	5	3	0	1
平成30年	45	0	0	15	1	0	1	4	0	0	9	2	7	4	0	2
平成31年/令和元年	43	0	0	14	1	0	2	5	0	0	5	6	3	2	2	3
令和 2 年	35	0	0	15	1	0	2	2	0	0	5	2	1	1	1	5
令和 3 年	46	0	0	12	1	0	1	7	1	0	16	4	0	3	1	0
令和 4 年	43	0	0	12	2	0	6	0	0	0	6	3	4	6	3	1



町別救助出場状況

署別・町別	出場件数	火災		交通事故	水難事故	風水害 自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故						
		建物	建物以外								山岳事故	労災事故	急病	一般負傷	自損行為	その他	
北部署	市川三郷町	6					3					1			1	1	
	富士川町	12			7	1	1					1	2				
中部署	早川町	6					1					3			1	1	
	身延町	17			4	1						2		4	5	1	
南分署	南部町	2			1		1										
他町																	
合計		43			12	2	6					6	3	4	6	3	1

救助活動状況

出場車両別台数	
ポンプ車	34台
救急車	38台
救助工作車	27台
指令車	14台
水槽付ポンプ車	5台
合計	118台

負傷程度別	
行方不明	1人
死亡	7人
重症	6人
中等症	14人
軽症	14人
負傷なし	5人
合計	47人



通信指令關係



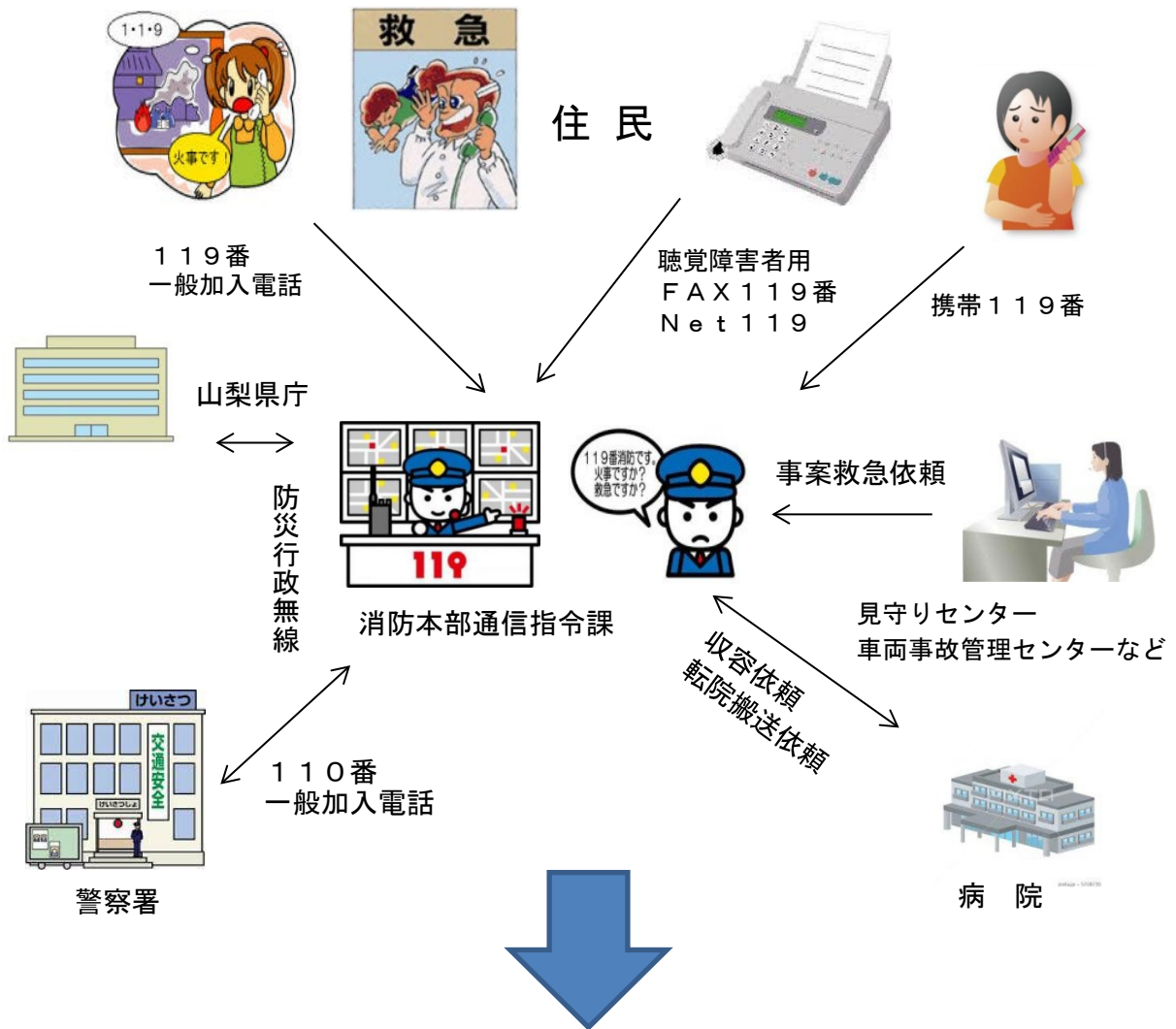
通 信 指 令 課

通信指令課は、24時間体制で管内5町（市川三郷町・富士川町・早川町・身延町・南部町）の119番通報受付や警察などの各関係機関に連絡し、効率的な消防活動が出来るよう支援することを業務としています。

その他の業務としては、地図データや支援情報の更新作業と指令台の維持管理を行っています。

また、指令台の改修に伴い、統合型位置情報通知システムを平成26年4月から導入し、固定電話、IP電話、携帯電話（GPS付）からの119番通報の受信は、瞬時に通報場所が特定できるようになり、通報から出動までの時間の短縮を図る事が出来ます。

通信指令系統図



※通報を受け各管轄署所に指令を流し、各車両と無線交信。



119番受信状況

(令和4年中)

受信種別	月別												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
火災	5	2	13	2	2	0	1	3	0	0	0	3	31
救急	230	208	206	172	184	162	214	247	177	224	213	256	2,493
救助	2	2	1	4	2	4	4	8	2	5	3	6	43
その他(※1)	40	37	34	31	26	23	34	38	23	43	33	43	405
間違い電話	27	31	18	38	35	23	40	48	35	37	40	28	400
問合せ	37	35	49	31	32	33	40	49	39	41	36	53	475
いたずら	8	2	3	6	0	2	1	1	1	0	4	3	31
119番・通報試験	10	19	24	12	18	48	21	19	31	19	41	50	312
その他(※2)	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	1	0	4
合計	359	336	348	297	299	296	356	413	308	369	371	442	4,194

※1 危険排除・偵察出場・その他・誤報・救急支援・へり警戒(火災、救急及び救助件数と重複)

※2 上記に該当しないもの

各種災害覚知別集計状況

火 災	
火災報知専用電話(固定電話・NTT)	5
火災報知専用電話(固定電話・NTT以外)	0
火災報知専用電話(携帯電話)	15
加入電話(固定電話から)	2
加入電話(携帯電話から)	3
見守りセンター	0
ヘルプネット	0
聴覚障害者用FAX119番	0
聴覚障害者用Net119	0
駆け込み通報	2
自己覚知	0
その他	4
合 計	31件

救 急(PA 連携含む)	
火災報知専用電話(固定電話・NTT)	1,020
火災報知専用電話(固定電話・NTT以外)	64
火災報知専用電話(携帯電話)	1,093
加入電話(固定電話から)	107
加入電話(携帯電話から)	48
見守りセンター	11
ヘルプネット	1
聴覚障害者用FAX119番	0
聴覚障害者用Net119	0
駆け込み通報	13
自己覚知	22
その他	114
合 計	2,493件

※PA 連携＝交通事故や心肺停止事案発生時にポンプ車と救急車が同時に出場し、救急隊の活動をポンプ隊が支援するものです。

救 助	
火災報知専用電話(固定電話・NTT)	6
火災報知専用電話(固定電話・NTT以外)	1
火災報知専用電話(携帯電話)	27
加入電話(固定電話から)	2
加入電話(携帯電話から)	1
見守りセンター	0
ヘルプネット	0
聴覚障害者用FAX119番	0
聴覚障害者用Net119	0
駆け込み通報	1
自己覚知	0
その他	5
合 計	43件

合 計	
火災報知専用電話(固定電話・NTT)	1,031
火災報知専用電話(固定電話・NTT以外)	65
火災報知専用電話(携帯電話)	1,135
加入電話(固定電話から)	111
加入電話(携帯電話から)	52
見守りセンター	11
ヘルプネット	1
聴覚障害者用FAX119番	0
聴覚障害者用Net119	0
駆け込み通報	16
自己覚知	22
その他	123
合 計	2,567件



予 防 関 係



防火対象物一覽表

(令和5年3月31日現在)

区分		町 別 実施・届出	市川 三郷町	富士 川町	早川 町	身延 町	南 部 町	合 計		
1	イ	劇場・映画館・演芸場		1				1		
	ロ	公会堂・集会場	17	10	4	19	11	61		
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等								
	ロ	遊技場・ダンスホール								
	ハ	風俗営業等営む店舗								
	ニ	カラオケボックス等								
3	イ	待合・料理店	1				1	2		
	ロ	飲食店	27	47	7	21	23	125		
4		百貨店・物品販売業	17	21		15	13	66		
5	イ	旅館・ホテル	5	8	23	54	13	103		
	ロ	寄宿舎・共同住宅	47	78	11	56	14	206		
6	イ	(1)	病院(特定診療科目を有し、医療法第7条第2項第4号に規定する療養病床又は同項第5項に規定する一般病床を有する)		1		2		3	
		(2)	診療所(特定診療科目を有し、4人以上入院可能)							
		(3)	病院((1)に掲げるものを除く)、診療所(入院施設有する)又は助産所(入所施設有する)							
		(4)	診療所(入院施設を有しない)又は助産所(入所施設を有しない)		6	3	1	1	2	13
	ロ	(1)	老人福祉施設等		5	6	1	10	3	25
		(2)	救護施設							
		(3)	乳児院							
		(4)	障害児入所施設							
		(5)	障害者支援施設			3				3
	ハ	(1)	老人デイサービスセンター等		9	4	1	4	1	19
		(2)	更生施設							
		(3)	助産施設・保育所等		7	6	1	5	2	21
		(4)	児童発達支援センター等							
		(5)	身体障害者福祉センター等		1	5		3	2	11
	ニ	幼稚園又は特別支援学校		3	3			1	7	
7	小・中・高校・大学・各種学校		24	18	3	15	8	68		
8	図書館・美術館		2	3	4	6	2	17		
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場								
	ロ	イ以外の公衆浴場		2	1	1	3	1	8	
10	車両の停車場等					2	1	3		
11	神社・寺院・教会等		8	7	1	29	10	55		
12	イ	工場・作業場		114	91	4	67	74	350	
	ロ	映画スタジオ等								
13	イ	車庫・駐車場		3	10		1	8	22	
	ロ	飛行機等の格納庫		1					1	
14	倉庫		81	39	3	41	42	206		
15	前各号以外の事業所		61	88	41	97	32	319		
16	イ	特定用途を有する複合対象物		31	59	3	43	13	149	
	ロ	上記以外の複合対象物		21	12	2	21	11	67	
17	重要文化財等		8	7		19	4	38		
合 計			501	531	111	534	292	1,969		

※ 面積不問で消防用設備が設置となる防火対象物を除き、防火対象物数は150㎡以上棟単位とする。

消防用設備等設置状況

(令和5年3月31日現在)

区分		消防用設備等	屋内消火栓設備	スプリンクラー設備	屋外消火栓設備	自動火災報知設備	漏電火災警報器	非常警報設備	避難器具	誘導灯	
1	イ	劇場・映画館	1			1		1		1	
	ロ	公会堂・集会場	16			51	3	34	2	58	
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ									
	ロ	遊技場・ダンスホール									
	ハ	風俗営業等									
	ニ	カラオケボックス等									
3	イ	待合・料理店					1			2	
	ロ	飲食店				11	7	7	2	47	
4		百貨店・物品販売	6			38	3	18		63	
5	イ	旅館・ホテル	27			109	43	7	19	107	
	ロ	寄宿舎・共同住宅	3			44	6	9	21	5	
6	イ	(1)	病院(特定診療科目を有し、医療法第7条第2項第4号に規定する療養病床又は同項第5項に規定する一般病床を有する)	1	2		3		1	2	3
		(2)	診療所(特定診療科目を有し、4人以上入院可能)								
		(3)	病院(1)に掲げるものを除く、診療所(入院施設有する)又は助産所(入所施設有する)								
		(4)	診療所(入院施設を有しない)又は助産所(入所施設を有しない)				7		2		13
	ロ	(1)	老人福祉施設等		25		25		1	6	25
		(2)	救護施設								
		(3)	乳児院								
		(4)	障害児入所施設								
		(5)	障害者支援施設		3		3			1	3
	ハ	(1)	老人デイサービスセンター等	1	1		11	2	2	2	20
		(2)	更生施設								
		(3)	助産施設・保育所等				18	2		2	17
		(4)	児童発達支援センター等								
		(5)	身体障害者福祉センター等				5		1	2	16
	ニ	幼稚園又は特別支援学校	1			6	1		1	8	
7		小・中・高校・各種学校	43		3	61		6	8	13	
8		図書館・美術館	3			9		7	1	4	
9	イ	特殊浴場									
	ロ	公衆浴場	1			6		2	1	8	
10		停車場等				2				1	
11		神社・寺院	3			11	1	7	2	10	
12	イ	工場・作業場	56		17	148	2	1		35	
	ロ	スタジオ等									
13	イ	車庫・駐車場				1					
	ロ	格納庫等				1					
14		倉庫	13	1	6	64		2		18	
15		前各号以外の事業所	18		1	69	3	47	3	50	
16	イ	複合(特定)	7	5	1	76	13	29	12	135	
	ロ	複合(非特定)	3		2	10	2	4	1	9	
17		文化財等				18					
合計			203	37	30	808	89	188	88	671	

防火対象物別建築同意処理件数

(令和5年3月31日現在)

区 分		町 別	市川三郷町	富士川町	早川町	身延町	南部町	合 計
1	イ	劇 場 ・ 映 画 館						
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場						
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ						
	ロ	遊 技 場 ・ ダ ン ス ホ ー ル						
	ハ ニ	風 俗 営 業 等 カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等						
3	イ	待 合 ・ 料 理 店						
	ロ	飲 食 店						
4		百 貨 店 ・ 物 品 販 売				1		1
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル						
	ロ	寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅						
6	イ	(1)	病院(特定診療科目を有し、医療法第7条第2項第4号に規定する療養病床又は同項第5項に規定する一般病床を有する)					
		(2)	診療所(特定診療科目を有し、4人以上入院可能)					
		(3)	病院((1)に掲げるものを除く)、診療所(入院施設有する)又は助産所(入所施設有する)					
		(4)	診療所(入院施設を有しない)又は助産所(入所施設を有しない)					
	ロ	(1)	老 人 福 祉 施 設 等					
		(2)	救 護 施 設					
		(3)	乳 児 院					
		(4)	障 害 児 入 所 施 設					
		(5)	障 害 者 支 援 施 設					
	ハ	(1)	老人デイサービスセンター等					
		(2)	更 生 施 設					
		(3)	助 産 施 設 ・ 保 育 所 等					
		(4)	児 童 発 達 支 援 セ ン タ ー 等					
		(5)	身 体 障 害 者 福 祉 セ ン タ ー 等					
	ニ	幼 稚 園 又 は 特 別 支 援 学 校						
7		小 ・ 中 ・ 高 校 ・ 各 種 学 校				1	1	
8		図 書 館 ・ 美 術 館						
9	イ	特 殊 浴 場						
	ロ	公 衆 浴 場				1		1
10		停 車 場 等						
11		神 社 ・ 寺 院						
12	イ	工 場 ・ 作 業 場	2			1		3
	ロ	ス タ ジ オ 等						
13	イ	車 庫 ・ 駐 車 場				1		1
	ロ	格 納 庫 等						
14		倉 庫	2	3				5
15		前 各 号 以 外 の 事 業 所	2	3		1		6
16	イ	複 合 (特 定)	1	1				2
	ロ	複 合 (非 特 定)						
17		文 化 財 等						
		専 用 住 宅						
		そ の 他	1	2				3
		合 計	8	9		6		23

火災予防条例に規程する届出処理件数

(令和5年3月31日現在)

条 項	名 称	市 川 三 郷 町	富 士 川 町	早 川 町	身 延 町	南 部 町	合 計
条例43条1項	防火対象物使用開始届	10	14	2	11	7	44
条例44条1項	熱風炉設置届						
2項	多量の可燃性ガス及び蒸気を発生する炉設置届						
3項	据え付け面積2㎡以上の炉の設置届						
3項の2	厨房設備設置届						
4項	温風暖房機設備設置届						
5項	ボイラー設置届		1	1	11		13
6項	乾燥設備設置届					1	1
7項	サウナ設備設置届						
7項の2	ヒートポンプ冷暖房機設置届		1				1
8項	火花を生ずる設備設置届						
8項の2	放電加工機設置届						
9項	変電設備設置届		2	1			3
10項	発電設備設置届		2	6			8
11項	蓄電池設備設置届	3	3			3	9
12項	急速発電設備						
13項	ネオン管灯設備設置届						
14項	水素ガスを充填する気球設置届						
条例45条1項	火災とまぎらわしい煙等の行為	47	46	1	69	8	171
2項	煙火打ち上げ又は仕掛け届	74	24	4	1	4	107
3項	催物の開催届						
4項	水道の断水又は減水届						
5項	道路工事届	103	17	36	121	57	334
6項	露店等の開設届	6	9	1	11	2	29
条例46条1項	少量危険物貯蔵取り扱い届	2	5	12	5	1	25
〃	指定可燃物貯蔵取り扱い届						
	合 計	245	124	64	229	83	745

危険物施設の現状

(令和5年3月31日現在)

町別		市川三郷町	富士川町	早川町	身延町	南部町	合計
区分							
製造	製造所	0	0	0	1	1	2
	貯蔵所						
貯蔵所	屋内貯蔵所	14	5	1	4	4	28
	屋外貯蔵所	3	0	0	1	1	5
	屋内タンク貯蔵所	4	0	0	3	1	8
	地下タンク貯蔵所	30	24	4	24	15	97
	屋外タンク貯蔵所	8	2	0	3	5	18
	移動タンク貯蔵所	7	9	10	5	21	52
取扱所	給油取扱所 (自家用) (航空機)	11 (4) (1)	8 (3) (0)	7 (5) (0)	19 (8) (0)	16 (9) (0)	61 (29) (1)
	第一種 販売取扱所	0	1	0	0	0	1
	一般取扱所 (小口詰替)	17 (4)	10 (4)	2 (0)	15 (7)	13 (2)	57 (17)
無許可施設		0	0	0	0	0	0
合計		94	59	24	75	77	329

数量別危険物施設数（完成検査済証交付施設）

（令和5年3月31日現在）

区分		数量別							計
		5倍以下	5倍を超え 10倍以下	10倍を超え 50倍以下	50倍を超え 100倍以下	100倍を超え 150倍以下	150倍を超え 200倍以下	200倍を超え 1000倍以下	
製造	製造所	1	1	0	0	0	0	0	2
	貯蔵所								
貯蔵所	屋内貯蔵所	16	6	5	1	0	0	0	28
	屋外貯蔵所	2	3	0	0	0	0	0	5
	屋内タンク貯蔵所	6	0	2	0	0	0	0	8
	地下タンク貯蔵所	66	16	12	2	0	0	1	97
	屋外タンク貯蔵所	10	6	1	1	0	0	0	18
	移動タンク貯蔵所	48	0	3	1	0	0	0	52
取扱所	給油取扱所 (自家用) (航空機)	3 (3) (0)	11 (11) (0)	17 (15) (1)	16 (0) (0)	8 (0) (0)	3 (0) (0)	3 (0) (0)	61 (29) (1)
	第一種 販売取扱所	0	0	1	0	0	0	0	1
	一般取扱所 (小口詰替)	22 (0)	17 (5)	18 (12)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	57 (17)
無許可施設		0	0	0	0	0	0	0	0
合計		174	60	59	21	8	3	4	329



各種団体関係



山梨県消防協会 峡南支部

峡南広域行政組合管内5町の消防団員で構成され、防火防災思想の普及及び消防施設の改善と消防活動の強化を図り、地域社会の災害を防止し、住民の福祉増進に寄与することを目的に結成され事務局は消防本部内に置き、下記の各種事業を執行しています。

- 1 消防団相互間の連絡強調
- 2 消防団の事業に対する協力
- 3 防火思想の普及徹底
- 4 消防に関する調査、研究、指導及び講習会の開催
- 5 消防機械器具及び関係資材の購入の斡旋
- 6 会員及び消防団並びに消防功労者の表彰
- 7 会員の福祉厚生事業
- 8 殉職傷疾会員並びに遺族に対する弔慰救済
- 9 図書、その他刊行物の頒布及び斡旋
- 10 その他支部の目的を達成するために必要な事業

令和5年度 山梨県消防協会 峡南支部 予算

今年度 予算 A	前年度 予算 B	比較 A-B
¥997,324	¥1,281,880	△284,556



令和5年度 山梨県消防協会 峡南支部 事業計画

1 各種会議

- (1) 峡南支部総会（年1回）

理事及び評議員で開催し、前年度の事業報告、収支決算及び新年度事業計画(案)、予算(案)、役員改選等を審議する。
- (2) 峡南支部理事会（年4回 随時）

総会で決定された事業計画等を遂行するため、必要に応じて開催する。
- (3) 事務担当者会議（年1回以上）

支部事務局及び各町消防団の消防事務の円滑と連絡協調を図るため必要に応じて開催する。
- (4) (一般財団法人) 山梨県消防協会評議員会
山梨県消防協会が評議員会（総会）を開催し、前年度の事業報告、収支決算及び新年度事業計画(案)、予算(案)、役員改選等を各支部評議員が審議する。
- (5) (一般財団法人) 山梨県消防協会理事会（年3回 随時）

総会で決定された事業計画等を遂行するため、各支部の理事が審議する。
- (6) 西部ブロック会議（峡北支部・南アルプス支部・峡南支部）

山梨県消防協会・西部ブロック会議を役員改正時、各支部持ち回りで開催されるので、会議に役員等を派遣し相互の交流を深めるとともに各種情報を交換し、必要に応じ山梨県消防協会等に要望する。（今年度、南アルプス支部）
- (7) 西部ブロック事務担当者会議
山梨県消防協会西部ブロック各支部の消防事務の円滑と連絡協調を図るため必要に応じて開催する。

2 教育・訓練・研修会等の実施

- (1) 各種講習会等への参加（年間随時）

消防団員の指導者として必要な知識と技術の向上を図るために日本消防協会、山梨県消防協会、山梨県消防学校等が開催する講習会等へ団員を派遣する。
- (2) 合同訓練の実施等（年間随時）

春・秋の火災予防運動、防災の日、文化財防火デー等消防署と合同で各種訓練を実施、協力体制を緊密にするとともに、各種災害対策に習熟することを目的に実施する。
- (3) 日消・消防団長等幹部海外消防事情調査（日中友好調査が峡南支部該当）

海外の近代的な消防組織の整備と装備を見聞するとともに、その視野を広め、地域の指導者として今後に資する。
- (4) 山梨県消防協会役員・団長県外視察研修（2月中旬に実施）

県協会の理事及び団長として必要な知識及び能力を習得するとともに、相互の連携、親睦を図り、地域の安心安全の確保に資することを目的に実施する。

- (5) 総務省・日消主催の消防団員幹部特別研修（峡南支部該当なし）
消防団幹部としての知識・能力高揚の特別研修を実施する。
- (6) 日消・消防団幹部候補中央特別研修（峡南支部該当なし）
将来の消防団幹部を育成する。

3 消防振興事業の実施

- (1) 支部視察研修（8月中旬以降）
進展する近代的な消防組織の整備と装備を見聞すると共にその視野を広め地域の指導者としての今後に資する。
- (2) 山梨県消防団員操法大会への参加（7月24日・予備日31日）
厳正な規律を保持し、消防技術の向上を図るとともに日頃からの訓練成果を競い、旺盛な消防精神を養い消防団員の資質向上を期するため、峡南支部の代表を派遣する。（自動車ポンプ操法、早川町消防団出場）
- (3) 「防災の日」県下一斉防災訓練の実施（9月1日）
各町地域防災計画及び地震防災強化計画に基づき各種の災害を想定して、その応急対策訓練を行なうことにより防災関係機関及び住民相互の協力体制を緊密にするとともに、防災に対する理解と意識の高揚を図る。
- (4) 山梨県消防団員親睦ソフトボール大会の参加（開催場所 峡南支部）
会員相互の親睦と健全なる精神及び健康を保持し、消防活動の諸体制に応じ得る活力を養うために峡南支部代表を派遣する。（市川三郷町消防団出場）
- (5) 火災予防運動の実施
秋季・春季の火災予防運動期間中、管内各町で防火パレード等を実施するほか、住民の防火意識の高揚を図るための各種広報及び訓練等を実施する。
（・秋季 11月9日から15日まで ・春季 3月1日から7日まで）
- (6) 山梨県消防殉職者慰霊祭（11月18日 山梨県防災安全センター駐車場）
山梨県消防協会、山梨県消防長会主催する山梨県消防殉職者慰霊祭に峡南支部から各町消防団、消防本部等関係者の代表が出席する。
- (7) 年末年始火災特別警戒の実施（12月20日から1月4日まで）
年末年始は、気象の悪条件と人身の浮動等により火災多発の危険が予想されるため、巡回広報等を実施し住民の警戒心を喚起させる。
- (8) 消防記念日式典（3月11日）
YCC文化ホールで山梨県が実施する「消防記念日式典」に支部長以下各町消防団幹部が参列する。

4 共済事業の実施

- (1) 消防互助年金加入促進
高齢化社会に対応し、消防職員、消防団員の老後の生活安定と福祉の向上を図り、併せて山梨県消防協会及び峡南支部の強化充実に資することを目的に加入促進を図る。

(2) 消防福祉共済加入促進

高齢化社会に対応し、消防職員、消防団員の生活安定と福祉の向上を図り、併せて山梨県消防協会及び峡南支部の強化充実に資することを目的に加入促進を図る。

5 表彰の実施

(1) 支部表彰

消防団員として永年にわたり勤務し、功労のあった者及び優秀な消防団体を表彰するほか、火災の予防及び消防施設の向上に努め、または消防活動に協力してその功労が大きい消防団員以外の者及び退職する峡南支部役員に感謝状と記念品を贈呈する。

(2) 上部団体への表彰具申

日本消防協会及び山梨県消防協会が行なう各種表彰について、功労者、功労団体を推薦する。

6 その他

(1) 防災フェスティバル等各種事業の参加

山梨県及び各支部との連絡協調、支部の振興発展上必要と認める事業を実施するほか、各消防団からの要請のある事業については積極的に指導援助を行う。

(2) 弔慰救済

支部規約施行細則第2条の規定による弔慰救済を行う。

峡 南 防 火 協 会

令和5年度予算

峡南防火協会	今年度予算額 A	前年度予算額 B	比 較 A-B	会 員 数
	4,349,619円	4,029,199円	320,420円	235

令和5年度 峡南防火協会事業計画

1 会議の開催

(1) 総 会

年1回以上開催し、会計予算及び決算並びに事業計画及び報告、その他必要な事項を審議、決定する。

(2) 理 事 会

年間随時開催し、総会で決定された事業及び運営に必要な事項を審議する。

(3) 委 員 会

理事会の諮問を受けて必要に応じて開催する。

2 消防の振興事業

(1) 火災予防運動

春・秋の運動期間中、管内の事業所や職場（以下「事業所等」という。）及び住民の防火意識の高揚を図るための運動を展開する。

(2) 火災事故ゼロ運動

管内事業所等からの火災や危険物等の事故発生を絶滅するための運動を展開し、火災事故ゼロを期する。

(3) 危険物安全週間

危険物の保安に対する意識の高揚と啓発を推進することにより、各事業所等における自主保安体制の確立を図る。

(4) 防火ポスターコンクール

消防本部が主催する、管内小中学校より防火ポスターを募集し、防火意識の高揚を図るとともに、地域住民に対する防火思想の普及宣伝に協力する。（当協会では優秀作品を図案化したポスターを作製し関係機関に配布する）

3 防火防災対策等の調査研究

(1) 役員・会員研修

会員相互の情報交換と高度な知識の向上を図るため、近代的な消防施設と防火防災対策を見聞し、事業所等の防火防災に資するため、視察研修を実施する。

- (2) 山危協研修
山梨県危険物安全協会が主催する研修会に代表者を派遣する。

4 大会・訓練

- (1) 消火技術競技大会
消防本部が主催する、各会員の事業所等の消火技術の向上と日頃の訓練成果を競うため、消火器・屋内消火栓の消火技術競技大会を協賛する。
- (2) 会員親睦スポーツ大会
会員相互の親睦と連帯、協調性を養うことを目的に、各町対抗で実施する。

5 連絡・強調・育成事業

- (1) 関係機関との連絡協調
上部団体である（一財）日本防火協会・山梨県危険物安全協会の事業に積極的に参加するほか、峡南少年婦人防火委員会・山梨県消防協力会 峡南支部等、関係団体との連絡協調を図る。
- (2) 関連団体の育成
関連する幼年・少年・婦人防火クラブと連絡協調し、育成に努める。

6 表彰

- (1) 会長表彰
峡南防火協会表彰規約に定める団体及び個人を表彰するほか、退任・退職・役員・顧問・参与・事務局員に感謝状を贈呈する。
- (2) 表彰推薦
関東危険物安全協会連合会及び山梨県危険物安全協会表彰規定に該当する会員を推薦する。

7 その他

その他、本会の目的達成に必要と認める事業を実施する。

自主防災活動状況

幼少年の時代から、火災予防の精神を高揚し、防火・防災を通じて、社会の安全を資する心を養うため組織の育成強化及び指導を行う。

(令和5年4月1日現在)

1 幼年消防クラブ

町名	名称	クラブ員数計
市川三郷町	市川南幼稚園	80名

消 防 年 報

令和4年版

令和5年7月10日発行

峡南広域行政組合消防本部

〒409-3605

山梨県西八代郡市川三郷町下大鳥居27番地

TEL 055-272-1919

FAX 055-272-0655 (昼間)

※ FAX 055-272-5604 (夜間・休日)